

見積参考資料

工事名 R6徳土 勝浦佐那河内線（宮前橋） 佐・下 橋梁修繕工事（担
い手確保型）（着手日指定型）

◇経費情報◇

工種区分	橋梁保全工事
単価地区	徳島6
施工地域・工事場所	一般交通影響有り（2）-1
前金支出割合	補正を行わない
契約保証	金銭的保証
現場環境改善費	計上しない

注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。

本工事は、「担い手確保モデル工事（発注者指定型）」であり、4週8休の経費補正（担い手確保モデル工事実施要領参照）を計上している。

設計内訳書 (本01)

工事名	R 6 徳土 勝浦佐那河内線 (宮前橋) 佐・下 橋梁修繕工事 (担 い手確保型) (着手日指定型)	事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事		式	1				
工場製作工		式	1				
桁補強材製作工		式	1				
主桁補強材料		t	0.29				単 1号
工場純工事費		式	1				
工場管理費		式	1				
(工場製作原価)		式	1				
橋梁保全工事		式	1				
鋼桁工		式	1				
鋼桁補強工		式	1				
主桁当て板補修工		箇所	4				単 2号 暫定単価
橋梁付属物工		式	1				
支承台座工		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	R 6 徳土 勝浦佐那河内線 (宮前橋) 佐・下 橋梁修繕工事 (担 い手確保型) (着手日指定型)				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
コンクリート	コンクリート規格:24-12-25(高炉)W/C≦55%	m3	0.6				単 3号
型枠		m2	2				単 4号
鉄筋	SD345 D16	t	0.095				単 5号
沓座モルタル	無収縮モルタル	m3	0.03				単 6号
沓座モルタル型枠		m2	0.3				単 7号
アンカー工	SD345 D16	本	16				単 8号
コンクリート切断		m	9				単 9号
コンクリート取壊し運搬処分	無筋コンクリート	m3	0.7				単 10号
橋梁補修工		式	1				
断面修復工		式	1				
左官工法		構造物	1				単 11号
現場塗装工		式	1				
橋梁塗装工		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	R 6 徳土 勝浦佐那河内線 (宮前橋) 佐・下 橋梁修繕工事 (担 い手確保型) (着手日指定型)				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
清掃・水洗い		m2	32				単 12号
塗膜除去工		m2	32				単 13号
素地調整	素地調整種類:3種ケレンC(動力工具と手工具の併用)	m2	32				単 14号
下塗	塗装種別:有機ソリッドコート(1層) はけ・ローラーI, 塗 装箇所:車道橋, 塗装回数:1回	m2	31				単 15号
下塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)はけ・ ローラー, 塗装箇所:車道橋, 塗装回数:1回	m2	31				単 16号
中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 はけ・ローラー 濃 彩, 塗装箇所:車道橋, 塗装回数:1回	m2	31				単 17号
上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 はけ・ローラー 濃 彩, 塗装箇所:車道橋, 塗装回数:1回	m2	31				単 18号
下部工補修工		式	1				
胸壁石積補修工		式	1				
モルタル間詰工	モルタル(1:2)	m3	0.04				単 19号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	12				単 20号

設計内訳書 (本01)

工事名	R 6 徳土 勝浦佐那河内線 (宮前橋) 佐・下 橋梁修繕工事 (担 い手確保型) (着手日指定型)	事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁仮設工		式	1				
主桁仮支保工	支柱式支保工, 設置・撤去	空m2	56				単 21号
足場工	吊り足場, 設置・撤去	m2	20				単 22号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
(現場原価)		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				

1 次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 1号	主桁補強材料		単位	t	単位数量	0.29	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	鋼板 t=9mm SS400		t	0.088				単 23号
	鋼板 t=9mm SM400A		t	0.044				単 24号
	鋼板 t=10mm SM400A		t	0.062				単 25号
	鋼板 t=14mm SM400A		t	0.032				単 26号
	形鋼 L-90×90×10×10 SS400		t	0.03				単 27号
	形鋼 L-125×75×10×10 SS400		t	0.034				単 28号
	合計							
	単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 2号	主桁当て板補修工		単位	箇所	単位数量	4	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	芯出し素地調整		m2	1.8				単 29号
	ガス切断切削仕上工 板厚6mm < t ≤ 10mm		m	6.12				単 30号
	足場上部材運搬工 運搬長20m以下, 1部材質量100kg以下		個	4				単 31号
	金属パテ等 レジソパテ同等品以上		m3	0.003				暫定単価
	補強部材取付工(ボルトによる) 1部材平均質量G ≤ 20kg		部材	28				単 32号
	補強部材取付工(ボルトによる) 1部材平均質量20kg < G ≤ 40kg		部材	4				単 33号
	現場孔明工 SS400, 板厚t ≤ 30mm, 水平及び下向き		本	131				単 34号
	高力ボルト本締工		本	131				単 35号
	摩擦接合用高力ボルト(六角) F10T M22×60		組	50				
	摩擦接合用高力ボルト(六角) F10T M22×70		組	81				
	現場溶接鋼桁補強		m	0.36				
	部材撤去工 600kg以下		基	4				単 36号

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 3号	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	コンクリート	コンクリート規格:24-12-25(高炉)W/C≤55%	単位	m3	単位数量	1	単価
	コンクリート(沓座拡幅工)	24-12-25(20)(高炉),全ての費用	m3	1			
	合計						
	単価						円/m3

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 4号	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	型枠		単位	m2	単位数量	1	単価
	型枠(沓座拡幅工)		m2	1			
	合計						
	単価						円/m2

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 5号	鉄筋	SD345 D16	単位	t	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		SD345 D16~25, 一般構造物, 10t未満, 無, 無, 無, 無, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	t	1			単 38号
合計							
単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 6号	沓座モルタル	無収縮モルタル	単位	m3	単位数量	0.028	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	0.5				
	特殊作業員		人	1.5				
	普通作業員		人	1				
	諸雑費		式	1				
	無収縮モルタル		m3	0.028				
	合計							
	単価							円/m3

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	沓座モルタル型枠		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	型枠	一般型枠, 小型構造物	m2	1				
	合計							
	単価						円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	アンカー工	SD345 D16	単位	本	単位数量	16	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	30mm以上200mm未満	孔	16				
	鉄筋工[市場単価]	SD345 D16~25, 一般構造物, 10t未満, 無, 無, 無, 無, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	t	0.02				単 38号
	エポキシ樹脂注入材		kg	1.12				
	アンカー筋挿入		本	16				
	合計							
	単価							円/本

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 9号	コンクリート切断		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		コンクリート舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1				
合計								
単価							円/m	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 10号	コンクリート取壊し運搬処分	無筋コンクリート	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)		無筋構造物, 無し, 無し, 不要, 無し, 1 4.4以下	m3	1			単 39号	
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 11号	左官工法		単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	断面修復工(左官工法)	無し, 0.1m3未満, 0.012m3	構造物	0.026			単	40号
	断面修復工(左官工法)	有り, 0.1m3以上, 0.457m3	構造物	0.974			単	41号
	殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 10.9km以下, 全ての費用	m3	0.47				
	処分費(m3)		m3	0.47			単	42号
	合計							
	単価						円/構造物	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 12号	清掃・水洗い		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
塗替塗装	清掃・水洗い,無し,無し,無し	m2	1				単 43号	
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	塗膜除去工		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 鈹桁構造 時間的制約無		m2	1				
	塗膜剥離剤 ネリバー泥ハック 橋梁用		kg	1.07				
	廃材の回収・積み込み		m2	1				
	合計							
	単価							円/m2

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	素地調整	素地調整種類:3種ケルC(動力工具と手工具の併用)	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		素地調整,無し,無し,無し,3種ケルC(動力工具、手工具の併用)	m2	1			単 44号	
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 15号	下塗	塗装種別:有機ソノクリッチペイント(1層)はけ・ローラーI,塗装箇所:車道橋,塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		下塗り,無し,無し,無し,有機ソノクリッチ(1層)はけ・ローラーI	m2	1			単 45号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 16号	下塗	塗装種別:弱溶剤形変性ポキシ樹脂塗料(2層)はけ・ローラー, 塗装箇所:車道橋, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		下塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形変性ポキシ(2層)はけ・ローラー	m2	1			単 46号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 17号	中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料はけ・ローラー 濃彩, 塗装箇所:車道橋, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		中塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー,濃彩	m2	1			単 47号	
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 18号	上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 はけ・ローラー 濃彩, 塗装箇所:車道橋, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		上塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形ふ っ素樹脂 はけ・ローラー,濃彩	m2	1			単 48号	
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 19号	モルタル間詰工	モルタル(1:2)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
モルタル練		高炉,全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 20号	交通誘導警備員	B	単位	人日	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	交通誘導警備員B		人日	1			単 49号
	合計						
	単価						円／人日

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 21号	主桁仮支保工	支柱式支保工,設置・撤去	単位	空m2	単位数量	56	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	支柱支保工(側径間部)	設置・撤去,7.0m以下 1.5以上4.6m未満,19.6以上 29.4kN/m2未満,L<=10,標準(1.0)	空m3	56				単 50号
	支柱受台設置・撤去工	設置・撤去,標準(1.0)	m	12				単 51号
	コンクリート	小型構造物,バックホウ(クレーン機能付)打設,18-8-40(高炉),一般養生,全ての費用	m3	0.2				
	型枠	一般型枠,小型構造物	m2	1				
	構造物とりこわし・運搬・処分(複合)	無筋構造物,無し,無し,必要,無し,10.9以下	m3	0.2				単 52号
	合計							
	単価							円/空m2

1次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 22号	足場工	吊り足場,設置・撤去	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	足場工(床版補強工用)	桁高1.5m未満,3月	m2	1			単 53号	
	朝顔(床版補強工用)	両側朝顔,3月	m2	1			単 54号	
	シート張防護工(側面)	3月	m 2	1			単 55号	
	床面シート張防護工		m2	1			単 56号	
	合計							
	単価						円/m2	

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 23号	鋼板 t=9mm SS400	単位	t	単位数量	0.088	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	鋼板 切板 (ひも付き) SS400 12<t≤25mm		t	0.088			
	板厚エキストラ 8≤t<12mm		t	0.088			
	単質別, 形状別エキストラ 2kg超～50kg以下 寸法切り		t	0.088			
	孔あけ加工エキストラ 板厚≤12mm φ≤25mm		個	112			
	厚板ショットプライマーエキストラ ジンク系 9≤t<10		t	0.088			
	合計						
	単価						円/t

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	鋼板 t=9mm SM400A		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	鋼板 切板(ひも付き) SM400A 12<t≤25mm		t	1				
	板厚エキストラ 8≤t<12mm		t	1				
	単質別, 形状別エキストラ 2kg超~50kg以下 寸法切り		t	1				
	厚板ショットプライマーエキストラ シンク系 9≤t<10		t	1				
	合計							
	単価							円/t

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 25号	鋼板 t=10mm SM400A		単位	t	単位数量	0.062	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	鋼板 切板(ひも付き) SM400A 12<t≤25mm		t	0.062				
	板厚エキストラ 8≤t<12mm		t	0.062				
	単質別, 形状別エキストラ 2kg超～50kg以下 寸法切り		t	0.062				
	孔あけ加工エキストラ 板厚≤12mm φ≤25mm		個	44				
	厚板ショットプライマーエキストラ ジンク系 10≤t<11		t	0.062				
	合計							
	単価							円/t

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 26号	鋼板 t=14mm SM400A		単位	t	単位数量	0.032	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	鋼板 切板 (ひも付き) SM400A 12<t≤25mm		t	0.032				
	単質別, 形状別エキストラ 2kg超~50kg以下 寸法切り		t	0.032				
	孔あけ加工エキストラ 板厚≤12mm φ≤25mm		個	8				
	厚板ショットプライマーエキストラ シンク系 12≤t<15		t	0.32				
	合計							
	単価							円/t

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 27号	形鋼 L-90×90×10×10 SS400		単位	t	単位数量	0.03	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	等辺山形鋼(中形) SS400 10×90×90		t	0.03				
	規格エキストラ SS400 t ≤ 38mm		t	0.03				
	孔あけ加工エキストラ 板厚 ≤ 12mm φ ≤ 25mm		個	24				
	厚板ショットプライマーエキストラ シンク系 10 ≤ t < 11		t	0.03				
	合計							
	単価							円/t

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 28号	形鋼 L-125×75×10×10 SS400		単位	t	単位数量	0.034	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	不等辺山形鋼(中形) SS400 10×125×75		t	0.034				
	規格エキストラ SS400 t ≤ 38mm		t	0.007				
	孔あけ加工エキストラ 板厚 ≤ 12mm φ ≤ 25mm		個	40				
	厚板ショットブライマーエキストラ シンク系 10 ≤ t < 11		t	0.034				
	合計							
	単価							円/t

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 30号	ガス切断切削仕上工 板厚6mm<t≤10mm	単位	m	単位数量	2.8	単価	
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう世話役		人	1				
橋りょう特殊工		人	2.7				
諸雑費		式	1				
合計							
単価						円/m	

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 31号	足場上部材運搬工 運搬長20m以下,1部材質量100kg以下	単位	個	単位数量	19.8	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	橋りょう世話役		人	1			
	橋りょう特殊工		人	4			
	普通作業員		人	1			
	諸雑費		式	1			
	合計						
	単価						円/個

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 33号	補強部材取付工(ボルトによる) 1部材平均質量20kg<G≦40kg	条件	単位	部材	単位数	金額	単価	概要
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	概要	
	橋りょう世話役		人	1				
	橋りょう特殊工		人	3				
	普通作業員		人	1				
	諸雑費		式	1				
	合計							
	単価						円/部材	

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 34号	現場孔明工 SS400, 板厚t ≤ 30mm, 水平及び下向き	単位	本	単位数量	91	単価	
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう世話役		人	1				
橋りょう特殊工		人	3				
普通作業員		人	1				
諸雑費		式	1				
合計							
単価							円/本

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 36号	部材撤去工 600kg以下		単位	基	単位数量	3.5	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋りょう世話役		人	1				
	橋りょう特殊工		人	4				
	普通作業員		人	2				
	諸雑費		式	1				
	合計							
	単価							円/基

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 37号	リベット撤去工		単位	本	単位数量	86	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋りょう世話役		人	1				
	橋りょう特殊工		人	3				
	普通作業員		人	1				
	諸雑費		式	1				
	合計							
	単価							円/本

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 40号	断面修復工(左官工法)	無し, 0.1m3未満, 0.012m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	1.9				
	特殊作業員		人	3.2				
	普通作業員		人	2.1				
	材料費		m3	0.014				
	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/構造物

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 41号	断面修復工(左官工法)	有り, 0.1m3以上, 0.457m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	10.511				
	特殊作業員		人	17.366				
	普通作業員		人	11.425				
	材料費		m3	0.539				
	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/構造物

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 42号	処分費(m3)	条件	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	処分費 Co殻(無筋)		m3	100				
	合計							
	単価							円/m3

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 43号	塗替塗装	清掃・水洗い、無し、無し、無し	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋梁塗装工 塗替塗装 昼間 清掃・水洗い、無 8休		m2	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 44号	塗替塗装	素地調整,無し,無し,無し,3種ｸﾞﾗﾝﾄﾞC(動力工具、手工具の併用)	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間			m2	100				
素地調整 3種ｸﾞﾗﾝﾄﾞC 無 8休								
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 45号	塗替塗装	下塗り,無し,無し,無し,有機ｼﾝｸﾞﾘｯﾁ(1層)はけ・ローラーI	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗 昼 無			m2	100				
有機ｼﾝｸﾞﾘｯﾁ(1層) はけ・ローラーI8休								
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 46号	塗替塗装	下塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形変性珪酸(2層)はけ・ローラ	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗 昼 無弱溶剤変性珪酸(2層)はけ・ローラ8休			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 47号	塗替塗装	中塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラ,濃彩	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 中塗 昼 無弱溶剤形ふっ素はけ・ローラ濃彩8休			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 48号	塗替塗装	上塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー,濃彩	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋梁塗装工 塗替塗装 上塗り 無弱溶剤形ふっ素はけ・ローラー濃彩8休		m2	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 49号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	交通誘導警備員B		人	1				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/人日

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 50号	支柱支保工(側径間部)	設置・撤去, 7.0m以下 1.5以上4.6m未満, 19.6以上 29.4kN/m2未満, L<=10, 標準(1.0)	単位	空m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋りょう世話役		人	1.27				
	橋りょう特殊工		人	6.36				
	普通作業員		人	5.09				
	ラフテレンソクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	1.25				
	側径間部支柱支保L<=10 1.5~4.6、7、19.6~29.4		空m3	100				
	側径間部支柱支保 修損費		空m3	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/空m3

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 51号	支柱受台設置・撤去工	設置・撤去,標準(1.0)	単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	0.11				
	特殊作業員		人	0.34				
	普通作業員		人	0.24				
	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	0.13				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/m

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 53号	足場工(床版補強工用)	桁高1.5m未満,3月	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋りょう特殊工		人	0.13				
	足場材損料		月	3				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 54号	朝顔(床版補強工用)	両側朝顔, 3月	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋りょう特殊工		人	0.022				
	足場材損料		月	3				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/m2

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 55号	シート張防護工 (側面)	3月	単位	m ²	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋りょう特殊工		人	0.004				
	シート張防護材賃料		月	3				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/m ²

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 56号	床面シート張防護工		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	橋りょう特殊工		人	0.009				
	シート張損料		月	3				
	合計							
	単価							円/m2

3次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 57号	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 不要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無 8休			m3	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m3

3次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 58号	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無 8休			m3	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m3

見積単価一覧表

工事名	R6徳土 勝浦佐那河内線(宮前橋) 佐・下 橋梁修繕工事(担い手確保型)(着手日指定型)			
名称	規格	単位	単価	備考
処分費	コンクリート殻(無筋)	m3	2,100	L=12.5Km
金属パテ等	レジパッチ同等品	m3	5,100,000	暫定単価
※以下は、週休2日補正として計上している金額の合計額を参考値として示したものです。				
直接工事費分	4週8休経費補正	式	171,065	
共通仮設費分	4週8休経費補正	式	0	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
上部工補修工				式		1		
	断面修復工			式		1		
		断面修復工	平均修復厚t=30mm、鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	m3		0.012		
		断面修復工	平均修復厚t=50mm、鉄筋ケレン・防錆処理を含む	m3		0.457		
		コンクリート殻処分量	無筋コンクリート	m3		0.47		
		コンクリート殻処分量	無筋コンクリート	t		1.10		
	主桁当て板補修工			式		1		
		補修箇所数		箇所		4		
		鋼板	SS400、t=9	kg		88		
		鋼板	SM400A、t=9	kg		44		
		鋼板	SM400A、t=10	kg		62		
		鋼板	SM400A、t=14	kg		32		
		鋼板重量合計		kg		226		
		形鋼重量	SS400、L-90x90x10x10	kg		30		
		形鋼重量	SS400、L-125x75x10x10	kg		34		

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
		形鋼重量合計		kg		64		
		補強部材工場製作重量	C-5塗装含む	kg		290		
		高力ボルト本数	F10T、HTB M22x60	組		50		
		高力ボルト本数	F10T、HTB M22x70	組		81		
		高力ボルト本数合計		組		131		
		高力ボルト重量	F10T、HTB M22x60	kg		25		
		高力ボルト重量	F10T、HTB M22x70	kg		45		
		高力ボルト重量合計		kg		70		
		アンカーボルト本数	φ 22x280、SS400	組		8		
		アンカーボルト重量	φ 22x280、SS400	kg		8		
		近接調査計測工		m2		1.80		
		芯出し調整工		m2		1.80		
		ガス切断切削仕上工	板厚 t=10mm、桁外面	m		6.12		
		足場上部材運搬工	運搬長 L=20m以下、1部材重量 W=100kg以下	個		4		
		金属パテ等	レジパッチ同等品	m3		0.003		

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
		補強部材取付工	G ≤ 20kg/1部材	基		28		
		補強部材取付工	20 < G ≤ 40kg/1部材	基		4		
		鋼桁孔明工	SS400、t ≤ 30、水平及び下向き、M22用φ24.5	本		131		
		高力ボルト本締工	HTB M22	本		131		
		小規模現場溶接工 (補強部材取付け)	すみ肉6mm換算延長14m未満	m		0.36		
		既設桁撤去工		kg		175		
		リベット撤去工		本		1		
		スクラップ	へビーH1	kg		175		
	仮設工			式		1		
		吊足場工	シート・板張防護、朝顔有り、桁高1.5m未満	m ²		21.4		
	主桁仮支柱工			式		1		
		支柱式支保工	開口部延長L=7m以下、支保工耐力19.6以上～29.4未満 kN/m ² 、平均高さ1.5以上～4.6未満m	空m ³		56.2		
		支柱受台工延長	H-200を想定	m		12.4		
		支柱受台工重量	H-200を想定	kg		385.6		
		コンクリート基礎工	50cmx50cmxt30cmを想定、σ _{ck} =18N/mm ²	m ³		0.15		

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	前回数量	今回数量	数量増減	摘 要
		基礎型枠	一般型枠、小型構造物	m2		1.2		
		コンクリート取壊し	無筋構造物	m3		0.15		
		コンクリート殻処分量	無筋コンクリート	m3		0.15		
		コンクリート殻処分重量	無筋コンクリート	t		0.35		
鋼橋塗替え塗装工				式		1		
	塗替え塗装工：上部工		Rc-II塗装系相当	式		1		
		塗装面積	Rc-II塗装系相当	m2		30.79		
		水洗い		m2		31.72		
		素地調整	2種ケレン相当（塗膜剥離剤を使用する）	m2		31.72		
支承台座設置工				式		1		
	支承台座工			式		1		
		台座コンクリート	小規模コンクリート工、人力打設、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m3		0.62		
		型枠	小規模型枠工	m2		1.78		

1. 上部工補修工



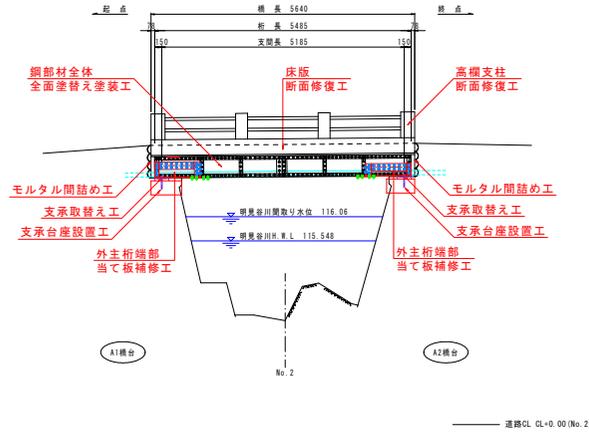
1.1 断面修復工

一般計算書

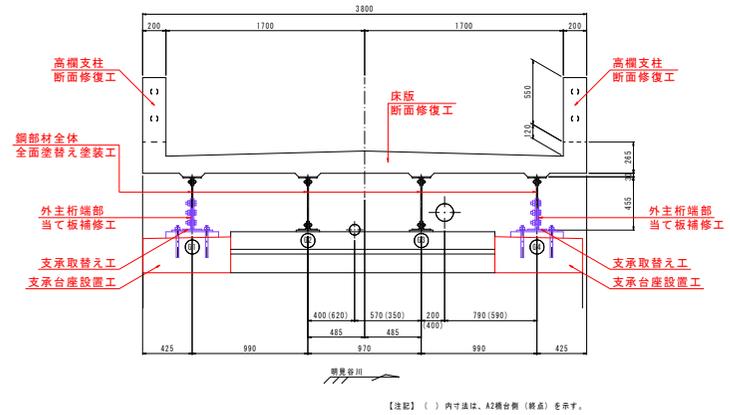
種 別：断面修復工
 ブロック：上部工
 区 分：床版

宮前橋 補修工一般図

側面図 S=1:50



断面図 S=1:20

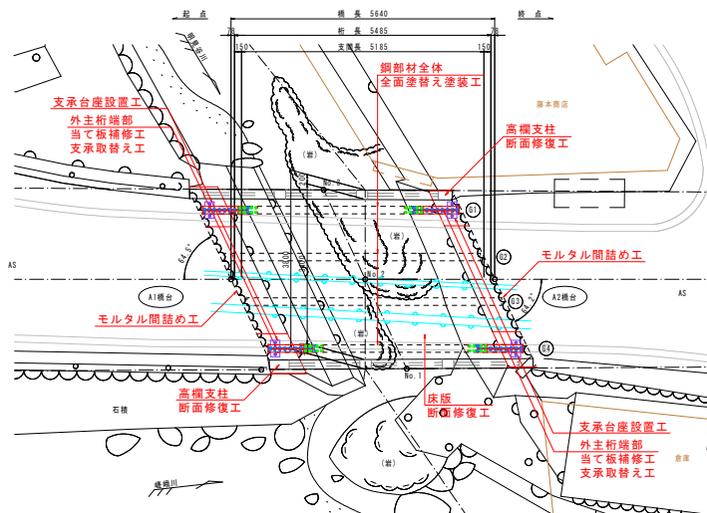


【注記】 () 内寸法は、A2橋台側（橋底）を示す。

補修工一覧表

項目	補修工法	材料等
鋼部材全体	全面塗装替え塗装工	Rc-111塗装系
外主桁端部	当て板補修工 (G1桁、G4桁)	SS400、SM400A
床版	断面修復工 (左官工法)	ポリマーセメント系モルタル
支 承	支 承 取 替 工 (G1桁、G4桁)	SM400A
支 承 台 座	支 承 台 座 設 置 工 (G1桁、G4桁)	無収縮モルタル
下 部 工	モルタル間詰め工	1:2
高 欄 支 柱	断面修復工 (左官工法)	ポリマーセメント系モルタル

平面図 S=1:50



【注記】
 ・本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
 ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、
 材料発注・加工等に取りかかること。

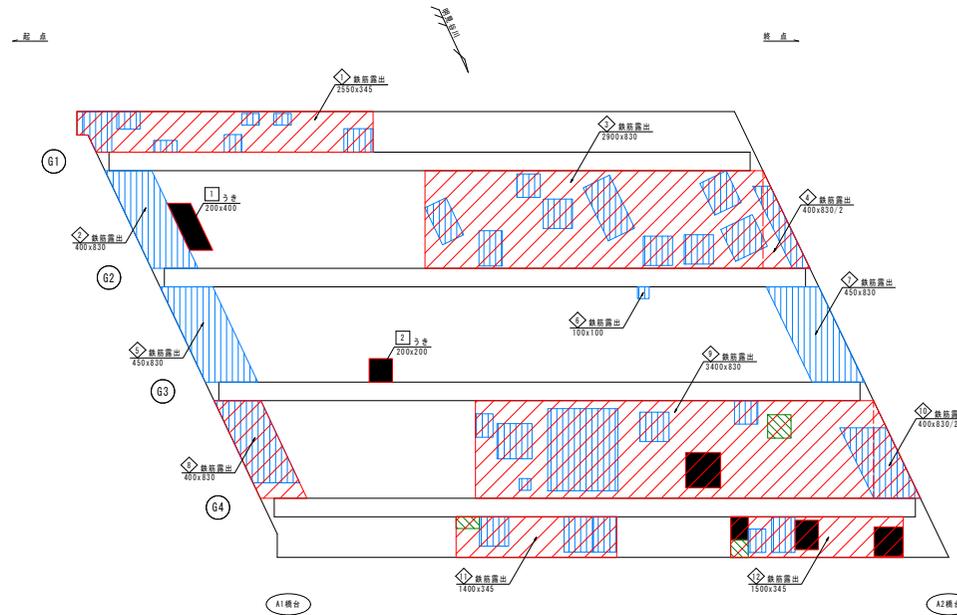
工事名	R30橋土 勝浦佐野河内線 橋下 橋梁修繕設計業務		
路線名等	勝浦佐野河内線		
工事箇所	名東郡佐野河内村下 (宮前橋)		
図 面 名	宮前橋	補修工一般図	
縮 尺	図示	図面番号	2 / 9
会 社 名	株式会社 エー・アンド・シー		
事業所名	徳島県東部国土整備局 徳島庁舎		

一般計算書

種別：断面修復工
 ブロック：上部工
 区分：床版

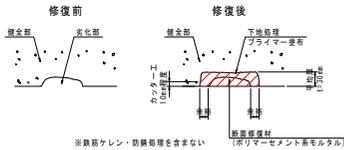
床版補修工詳細図 S=1:20

床版下面補修範囲

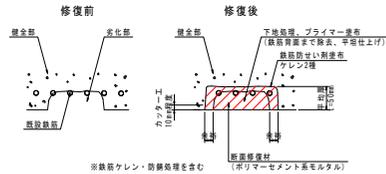


断面修復工詳細図

鉄筋非露出部



鉄筋露出部



・断面修復工の断面寸法は、施工にあたり剥離部等を取り除いた後、詳細計測を行い決定すること。
 ・はつり前面に鉄筋を確認した場合は鉄筋を露出させて、鉄筋露出部の施工方法にて補修すること。
 ・鉄筋非露出部は、断面修復時の平均厚を30mmとする。

断面修復工数量表

番号	B x L	単位	鉄筋非露出部		備考
			数量	備考	
1	200 x 400	m ²	0.080		うき
2	200 x 200	m ²	0.040		うき
合計(面積)		m ²	0.120		
合計(体積)		m ³	0.004	(t=30mm)	

断面修復工数量表

番号	B x L	単位	鉄筋露出部		備考
			数量	備考	
3	2550 x 345	m ²	0.880		鉄筋露出
4	400 x 830	m ²	0.332		鉄筋露出
5	2900 x 830	m ²	2.407		鉄筋露出
6	200 x 830	m ²	0.166		鉄筋露出
7	450 x 830	m ²	0.374		鉄筋露出
8	100 x 100	m ²	0.010		鉄筋露出
9	450 x 830	m ²	0.374		鉄筋露出
10	400 x 830	m ²	0.332		鉄筋露出
11	2400 x 830	m ²	2.022		鉄筋露出
12	200 x 830	m ²	0.166		鉄筋露出
13	1400 x 345	m ²	0.483		鉄筋露出
14	1500 x 345	m ²	0.518		鉄筋露出
合計(面積)		m ²	8.864		
合計(体積)		m ³	0.443	(t=50mm)	

【注記】
 ・本図面は、確認調査結果を基に作成したものである。
 ・施工実施前に現場測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。

工事名	H30橋土 勝浦河内線 橋下 橋梁補修設計業務
路線名等	勝浦河内線
工事箇所	名東郡勝河内町下 (空欄欄)
図面名	床版補修工詳細図
縮尺	S=1:20 図面番号 5 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・ピー
事業所名	徳島県東部橋土整備局 徳島庁舎

一般計算書

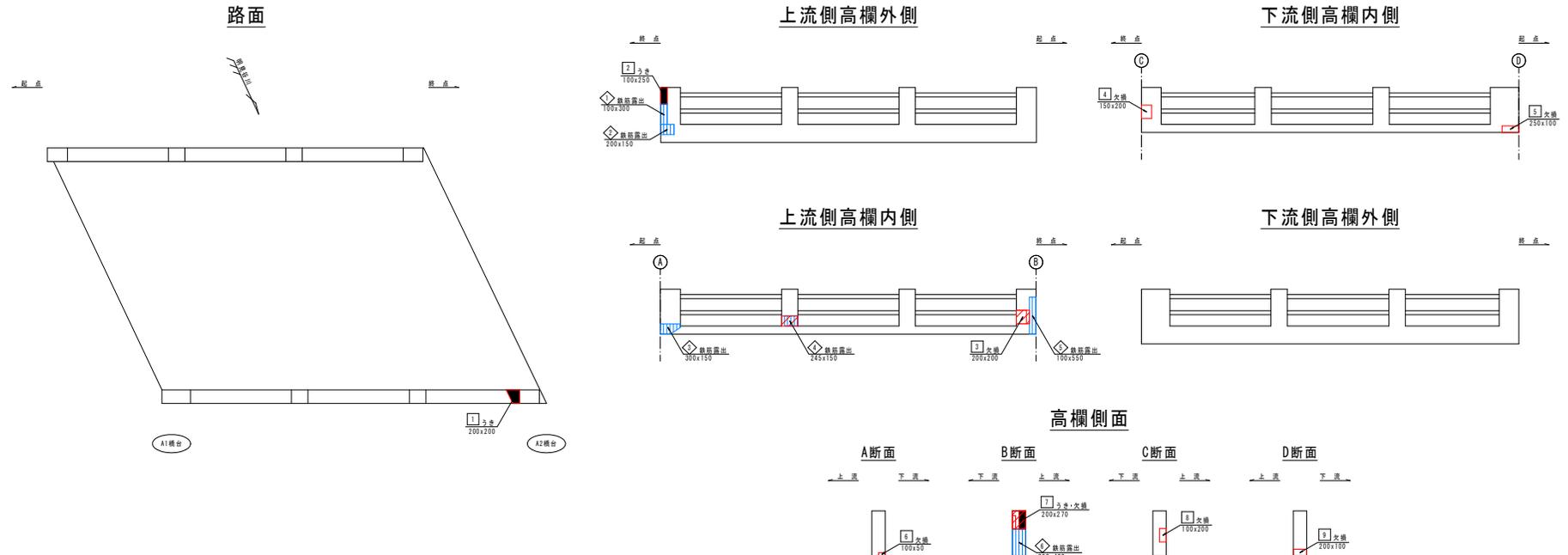
種 別：断面修復工
 ブロック：上部工
 区 分：床版

細別／規格	算 式 / 図	数 量
断面修復工 平均修復厚t=30mm 、鉄筋ケレン・防 錆処理を含まない	$A\ 1 = 0.200 \times 0.400 = 0.080$ $A\ 2 = 0.200 \times 0.200 = 0.040$ 合計面積 $A = 0.080 + 0.040 = 0.120$ 合計体積 $V = 0.120 \times 0.030 = 0.004$	0.004 m3
断面修復工 平均修復厚t=50mm 、鉄筋ケレン・防 錆処理を含む	$A\ 1 = 2.550 \times 0.345 = 0.880$ $A\ 2 = 0.400 \times 0.830 = 0.332$ $A\ 3 = 2.900 \times 0.830 = 2.407$ $A\ 4 = 0.200 \times 0.830 = 0.166$ $A\ 5 = 0.450 \times 0.830 = 0.374$ $A\ 6 = 0.100 \times 0.100 = 0.010$ $A\ 7 = 0.450 \times 0.830 = 0.374$ $A\ 8 = 0.400 \times 0.830 = 0.332$ $A\ 9 = 3.400 \times 0.830 = 2.822$ $A10 = 0.200 \times 0.830 = 0.166$ $A11 = 1.400 \times 0.345 = 0.483$ $A12 = 1.500 \times 0.345 = 0.518$ 合計面積 $A = 0.880 + 0.332 + 2.407 + 0.166 + 0.374 + 0.010 + 0.374 + 0.332 + 2.822 + 0.166 + 0.483 + 0.518 = 8.864$ 合計体積 $V = 8.864 \times 0.050 = 0.443$	0.443 m3
コンクリート殻処 分量	$V = 0.004 + 0.443 = 0.447$	0.45 m3
無筋コンクリート コンクリート殻処 分重量	$W = 0.447 \times 2.35 \text{t/m}^3 = 1.050$	1.05 t
無筋コンクリート		

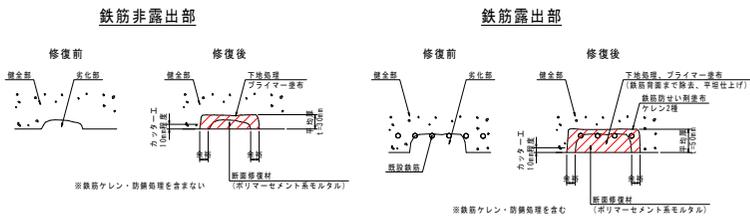
一般計算書

種別：断面修復工
 ブロック：上部工
 区分：高欄

高欄補修工詳細図 S=1:30



断面修復工詳細図



・断面修復工の断面寸法は、施工にあたり剥離部等を取り除いた後、詳細計測を行い決定すること。
 ・はつり箇面に鉄筋を確認した場合露出させて、鉄筋露出部の施工方法にて補修すること。
 ・鉄筋非露出部は、断面修復時の平均厚を30mmとする。

断面修復工数量表

番号	B x L	単位	鉄筋非露出部		備考
			数量	備考	
[1]	200 x 200	m ²	0.040	うき	
[2]	100 x 250	m ²	0.025	うき	
[3]	200 x 200	m ²	0.040	欠損	
[4]	150 x 200	m ²	0.030	欠損	
[5]	250 x 100	m ²	0.025	欠損	
[6]	100 x 50	m ²	0.005	欠損	
[7]	200 x 270	m ²	0.054	うき・欠損	
[8]	100 x 200	m ²	0.020	欠損	
[9]	200 x 100	m ²	0.020	欠損	
合計(面積)		m ²	0.259		
合計(体積)		m ³	0.008	(t=30mm)	

断面修復工数量表

番号	B x L	単位	鉄筋露出部		備考
			数量	備考	
◇	100 x 200	m ²	0.030	鉄筋露出	
◇	200 x 150	m ²	0.030	鉄筋露出	
◇	300 x 150	m ²	0.045	鉄筋露出	
◇	245 x 150	m ²	0.037	鉄筋露出	
◇	100 x 550	m ²	0.055	鉄筋露出	
◇	200 x 400	m ²	0.080	鉄筋露出	
合計(面積)		m ²	0.277		
合計(体積)		m ³	0.014	(t=50mm)	

【注記】

・本図面は、確認調査結果を基に作成したものである。
 ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。

工事名	H30国土 静岡佐野河内線 橋・下 橋梁補修設計業務
路線名等	静岡佐野河内線
工事箇所	名寄郡佐野河内村下 (空欄欄)
図面名	高欄補修工詳細図
縮尺	S=1:30 図面番号 6 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・シー
事業所名	徳島県東部国土整備局 徳島庁舎

一般計算書

種 別：断面修復工
 ブロック：上部工
 区 分：高欄

細別／規格	算 式 / 図	数 量
断面修復工 平均修復厚t=30mm 、鉄筋ケレン・防 錆処理を含まない	$A 1 = 0.200 \times 0.200 = 0.040$ $A 2 = 0.100 \times 0.250 = 0.025$ $A 3 = 0.200 \times 0.200 = 0.040$ $A 4 = 0.150 \times 0.200 = 0.030$ $A 5 = 0.250 \times 0.100 = 0.025$ $A 6 = 0.100 \times 0.050 = 0.005$ $A 7 = 0.200 \times 0.270 = 0.054$ $A 8 = 0.100 \times 0.200 = 0.020$ $A 9 = 0.200 \times 0.100 = 0.020$ 合計面積 $A = 0.040 + 0.025 + 0.040 + 0.030 + 0.025 + 0.005 + 0.054 + 0.020 + 0.020 = 0.259$ 合計体積 $V = 0.259 \times 0.030 = 0.008$	0.008 m3
断面修復工 平均修復厚t=50mm 、鉄筋ケレン・防 錆処理を含む	$A 1 = 0.100 \times 0.300 = 0.030$ $A 2 = 0.200 \times 0.150 = 0.030$ $A 3 = 0.300 \times 0.150 = 0.045$ $A 4 = 0.245 \times 0.150 = 0.037$ $A 5 = 0.100 \times 0.550 = 0.055$ $A 6 = 0.200 \times 0.400 = 0.080$ 合計面積 $A = 0.030 + 0.030 + 0.045 + 0.037 + 0.055 + 0.080 = 0.277$ 合計体積 $V = 0.277 \times 0.050 = 0.014$	0.014 m3
コンクリート殻処 分量	$V = 0.008 + 0.014 = 0.022$	
無筋コンクリート コンクリート殻処 分量		0.02 m3
無筋コンクリート	$W = 0.022 \times 2.35 \text{t/m}^3 = 0.052$	
		0.05 t

1.2 主桁当て板補修工

数量集計表

種 別：主桁当て板補修工
規 格：

細 別	規 格	単位	G1桁		G4桁				合 計	摘 要
			起点側	終点側	起点側	終点側				
補修箇所数		箇所	1	1	1	1			4	
鋼板	SS400、t=9	kg	22	22	22	22			88	
	SM400A、t=9	kg	11	11	11	11			44	
	SM400A、t=10	kg	15	14	19	14			62	
	SM400A、t=14	kg	8	8	8	8			32	
鋼板重量合計		kg	56	55	60	55			226	
形鋼重量	SS400、L-90x90x10x10	kg	7	7	9	7			30	
	SS400、L-125x75x10x10	kg	8	8	10	8			34	
形鋼重量合計		kg	15	15	19	15			64	
補強部材工場製作重量	C-5塗装含む	kg	71	70	79	70			290	

数量集計表

種 別：主桁当て板補修工
規 格：

細 別	規 格	単 位	G1桁		G4桁				合 計	摘 要
			起点側	終点側	起点側	終点側				
高力ボルト本数	F10T、HTB M22x60	組	12	12	14	12			50	
	F10T、HTB M22x70	組	20	20	21	20			81	
高力ボルト本数合計		組	32	32	35	32			131	
高力ボルト重量	F10T、HTB M22x60	kg	6	6	7	6			25	
	F10T、HTB M22x70	kg	11	11	12	11			45	
高力ボルト重量合計		kg	17	17	19	17			70	
アンカーボルト本数	φ 22x280、SS400	組	2	2	2	2			8	
アンカーボルト重量	φ 22x280、SS400	kg	2	2	2	2			8	
近接調査計測工		m2	0.45	0.45	0.45	0.45			1.80	
芯出し調整工		m2	0.45	0.45	0.45	0.45			1.80	

数量集計表

種 別：主桁当て板補修工
規 格：

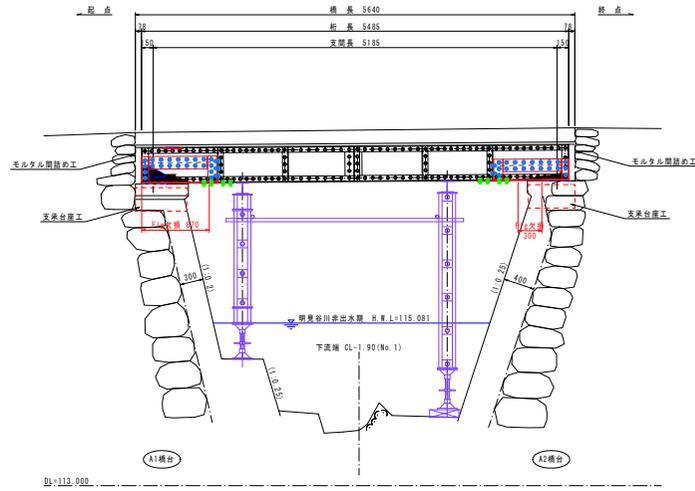
細 別	規 格	単 位	G1桁		G4桁				合 計	摘 要
			起点側	終点側	起点側	終点側				
ガス切断切削仕上工	板厚 t=10mm、桁外面	m	1.51	1.52	1.58	1.51			6.12	
足場上部材運搬工	運搬長 L=20m以下、1部材重量 W=100kg以下	個	1	1	1	1			4	
金属パテ等	レジンパッチ同等品	m3	0.001	0.001	0.001				0.003	
補強部材取付工	G ≤ 20kg/1部材	基	7	7	7	7			28	
	20 < G ≤ 40kg/1部材	基	1	1	1	1			4	
鋼桁孔明工	SS400、t ≤ 30、水平及び下向き、M22用 φ 24.5	本	32	32	35	32			131	
高力ボルト本締工	HTB M22	本	32	32	35	32			131	
小規模現場溶接工 (補強部材取付け)	すみ肉6mm換算延長14m未満	m	0.36						0.36	
既設桁撤去工		kg	42	42	49	42			175	
リベット撤去工		本			1				1	

一般計算書

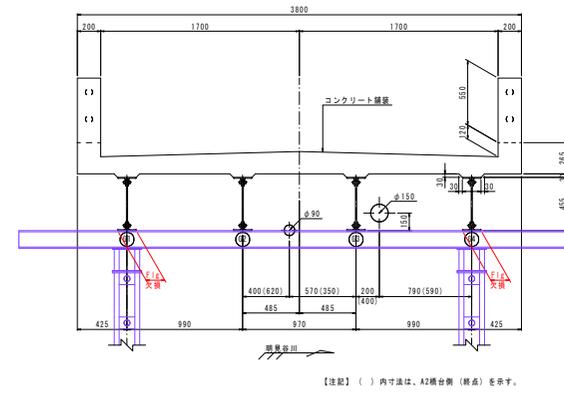
種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：起点側

主桁当て板補修工詳細図(1/2)

側面図 S=1:30

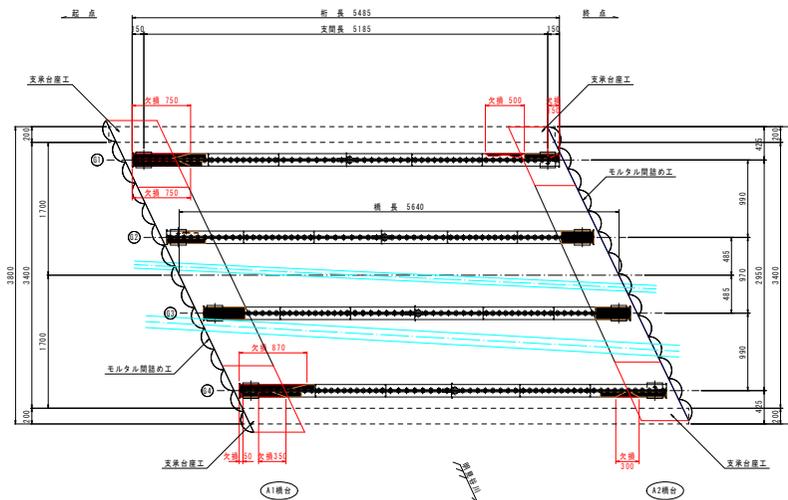


断面図 S=1:20

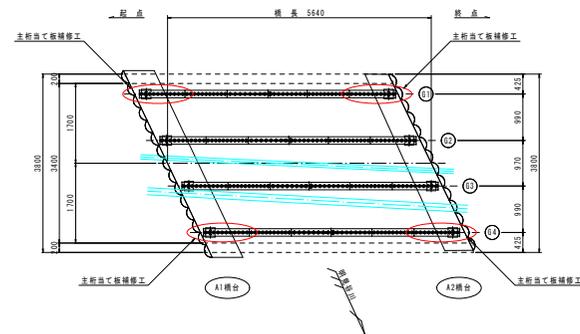


【注記】() 内寸法は、A2橋台側 (終点) を示す。

平面図 S=1:30



マーク図 S=1:50



【注記】
 ・本図面は、確認調査結果を基に作成したものである。
 ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、
 材料発注・加工等に取りかかること。
 ・支保台座工、モルタル間詰め工などの施工手順に留意すること。
 詳細は「支保台座工詳細図」を参照のこと。

工事名	H30国土 静岡佐郡河内線 橋下橋梁補修設計業務		
路線名等	静岡佐郡河内線		
工事箇所	名寄郡佐郡河内村下 (京前橋)		
図面名	主桁当て板補修工詳細図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	3 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・シー		
事業所名	徳島県美郷県土整備局 徳島庁舎		

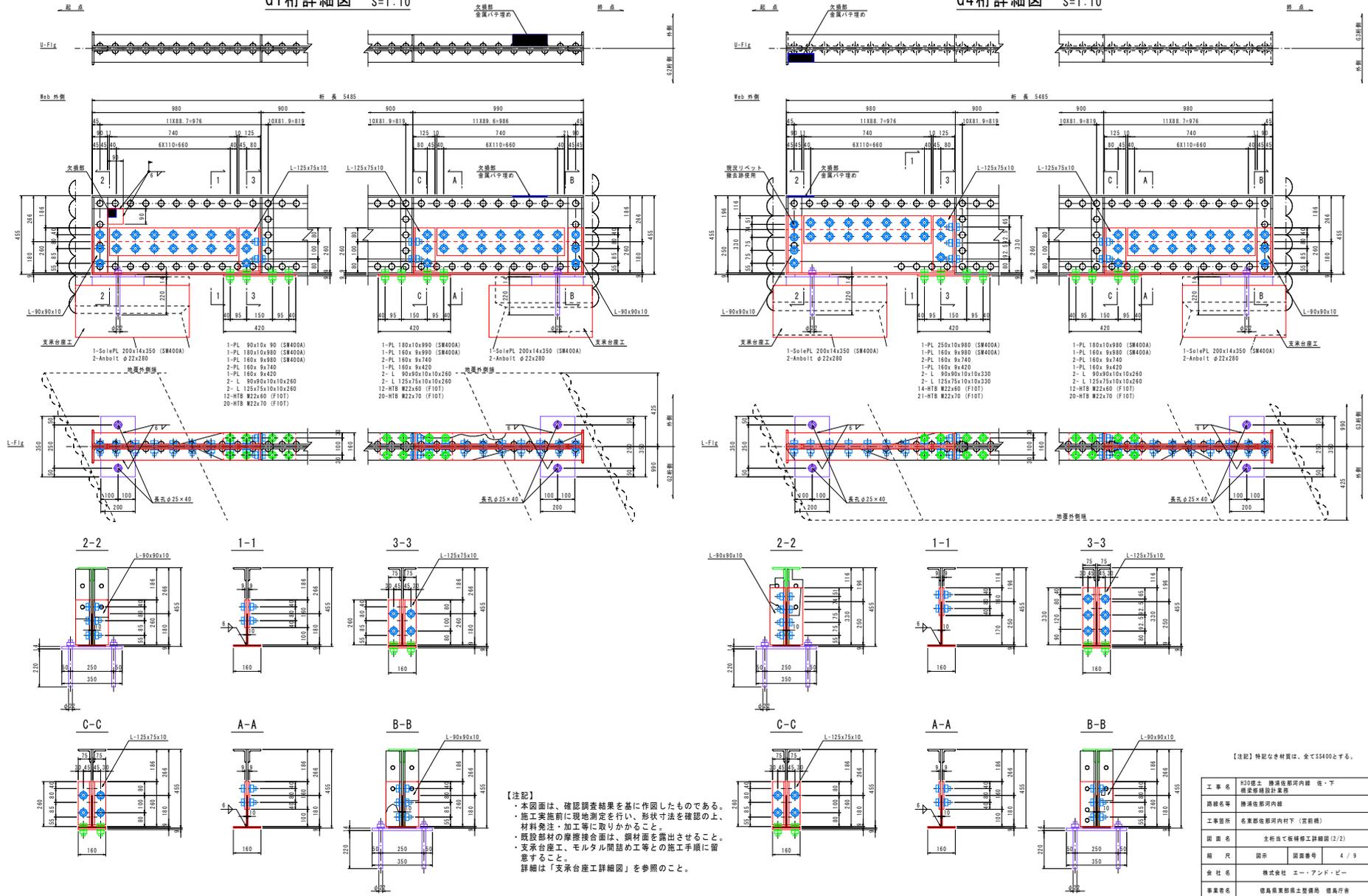
一般計算書

種別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区分：起点側

主桁当て板補修工詳細図(2/2)

G1桁詳細図 S=1:10

G4桁詳細図 S=1:10



【注記】
 本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
 ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、
 材料発注・加工等に取りかかること。
 ・既設部材の摩耗接合面は、鋼材面を露出させること。
 ・支保台座工、モルタル詰め工事との施工手順に留意すること。
 詳細は「支保台座工詳細図」を参照のこと。

【注記】特記なき材質は、全てSS400とする。

工事名	H30橋土 勝浦後部河内線 橋下 橋梁補修設計業務
路線名等	勝浦後部河内線
工事箇所	名東郡勝浦町内村(空欄欄)
図面名	主桁当て板補修工詳細図(2/2)
図尺	指示 図面番号 4 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・ピー
事業所名	徳島県東部橋土整備課 徳島庁舎

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補修箇所数	$N = 1$	1 箇所
鋼板 SS400、t=9	$W1 = 0.160 \times 0.009 \times 0.740 \times 7850 \text{kg/m}^3 \times 2 = 17$ $W2 = 0.160 \times 0.009 \times 0.420 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 5$ 小計 $W = 17 + 5 = 22$	22 kg
鋼板 SM400A、t=9	$W = 0.160 \times 0.009 \times 0.980 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 11$	11 kg
鋼板 SM400A、t=10	$W1 = 0.090 \times 0.010 \times 0.090 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 1$ $W2 = 0.180 \times 0.010 \times 0.980 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 14$ 小計 $W = 1 + 14 = 15$	15 kg
鋼板 SM400A、t=14	$W = 0.200 \times 0.014 \times 0.350 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 8$	8 kg
鋼板重量合計	$\Sigma W = 22 + 11 + 15 + 8 = 56$	56 kg
形鋼重量 SS400、L-90x90x10x10	$W = 0.260 \times 13.3 \text{kg/m} \times 2 = 7$	7 kg
形鋼重量 SS400、L-125x75x10x10	$W = 0.260 \times 14.9 \text{kg/m} \times 2 = 8$	8 kg
形鋼重量合計	$\Sigma W = 7 + 8 = 15$	15 kg
補強部材工場製作重量	$\Sigma W = 56 + 15 = 71$	71 kg
C-5塗装含む 高力ボルト本数 F10T、HTB M22x60	$N = 12$	12 組
高力ボルト本数 F10T、HTB M22x70	$N = 20$	20 組

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
高力ボルト本数合計	$\Sigma N = 12 + 20 = 32$	32 組
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x60	$W = 12 * 0.525 \text{kg/組} = 6$	6 kg
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x70	$W = 20 * 0.555 \text{kg/組} = 11$	11 kg
高力ボルト重量合計	$\Sigma W = 6 + 11 = 17$	17 kg
アンカーボルト本数 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	$N = 2$	2 組
アンカーボルト重量 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	ボルト $W1 = 0.280 * 2.98 \text{kg/m} = 0.834$ ナット $W2 = 0.079 \text{kg/個}$ 座 金 $W3 = 0.019 \text{kg/枚}$ $\Sigma W = (0.834 + 0.079 + 0.019) * 2 = 1.864$	2 kg
近接調査計測工	$A = 0.455 * 0.980 = 0.45$	0.45 m ²
芯出し調整工	$A = 0.455 * 0.980 = 0.45$	0.45 m ²
ガス切断切削仕上工 板厚 $t=10\text{mm}$ 、桁外面	$L = 0.189 + 0.980 + 0.160 + 0.090 * 2 = 1.509$	1.51 m
足場上部材運搬工 運搬長 $L=20\text{m}$ 以下、1部材重量 $W=100\text{kg}$ 以下	$N = 1$	1 個
金属パテ等 レジンパッチ同等品	$V = 0.050 * 0.050 * 0.010 = 0.001$	0.001 m ³

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補強部材取付工 G ≤ 20kg/1部材	<p>【Guss】 W1= 0.160*0.009*0.740*7850kg/m3 = 8 N1= 2 W2= 0.160*0.009*0.420*7850kg/m3 = 5 N2= 1</p> <p>【Stiff】 W3= 0.260*13.3kg/m = 3 N3= 2 W4= 0.260*14.9kg/m = 4 N4= 2</p> <p>合計 N = 2+1+2+2 = 7</p>	7 基
補強部材取付工 20 < G ≤ 40kg/1部材	<p>【Web+Flg+Sole】 W1= 0.180*0.010*0.980*7850kg/m3 = 14 W2= 0.160*0.009*0.980*7850kg/m3 = 11 W3= 0.200*0.014*0.350*7850kg/m3 = 8</p> <p>合計 W = 14+11+8 = 33 N = 1</p>	1 基
鋼桁孔明工 SS400、t ≤ 30、水平及び下向き、M2 2用 φ 24.5	N = 32	32 本
高力ボルト本締工 HTB M22	N = 32	32 本
小規模現場溶接工 (補強部材取付け含む) すみ肉6mm換算延長14m未満	L = 0.090*4 = 0.36	0.36 m
既設桁撤去工	<p>Web PL t=10 W1= (0.180+0.009)*0.010*0.980*7850kg/m3 = 15</p> <p>L-Flg L-75x75x 9x 9 W2= 0.980*2*9.96kg/m = 20</p> <p>Stiff L-90x90x10x10 W3= 0.260*2*13.3kg/m = 7</p> <p>ΣW= 15+20+7 = 42</p>	42 kg

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
スクラップ へビーH1	$W = 42$	42 kg

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補修箇所数	$N = 1$	1 箇所
鋼板 SS400、t=9	$W1 = 0.160 \times 0.009 \times 0.740 \times 7850 \text{kg/m}^3 \times 2 = 17$ $W2 = 0.160 \times 0.009 \times 0.420 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 5$ 小計 $W = 17 + 5 = 22$	22 kg
鋼板 SM400A、t=9	$W = 0.160 \times 0.009 \times 0.990 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 11$	11 kg
鋼板 SM400A、t=10	$W1 = 0.180 \times 0.010 \times 0.990 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 14$	14 kg
鋼板 SM400A、t=14	$W = 0.200 \times 0.014 \times 0.350 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 8$	8 kg
鋼板重量合計	$\Sigma W = 22 + 11 + 14 + 8 = 55$	55 kg
形鋼重量 SS400、L-90x90x10x10	$W = 0.260 \times 13.3 \text{kg/m} \times 2 = 7$	7 kg
形鋼重量 SS400、L-125x75x10x10	$W = 0.260 \times 14.9 \text{kg/m} \times 2 = 8$	8 kg
形鋼重量合計	$\Sigma W = 7 + 8 = 15$	15 kg
補強部材工場製作重量	$\Sigma W = 55 + 15 = 70$	70 kg
C-5塗装含む		70 kg
高力ボルト本数 F10T、HTB M22x60	$N = 12$	12 組
高力ボルト本数 F10T、HTB M22x70	$N = 20$	20 組
高力ボルト本数合計	$\Sigma N = 12 + 20 = 32$	32 組

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x60	$W = 12 * 0.525 \text{kg/組} = 6$	6 kg
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x70	$W = 20 * 0.555 \text{kg/組} = 11$	11 kg
高力ボルト重量合計	$\Sigma W = 6 + 11 = 17$	17 kg
アンカーボルト本数 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	$N = 2$	2 組
アンカーボルト重量 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	ボルト $W1 = 0.280 * 2.98 \text{kg/m} = 0.834$ ナット $W2 = 0.079 \text{kg/個}$ 座 金 $W3 = 0.019 \text{kg/枚}$ $\Sigma W = (0.834 + 0.079 + 0.019) * 2 = 1.864$	2 kg
近接調査計測工	$A = 0.455 * 0.990 = 0.45$	0.45 m ²
芯出し調整工	$A = 0.455 * 0.990 = 0.45$	0.45 m ²
ガス切断切削仕上工 板厚 $t=10\text{mm}$ 、桁外面	$L = 0.189 + 0.990 + 0.160 + 0.090 * 2 = 1.519$	1.52 m
足場上部材運搬工 運搬長 $L=20\text{m}$ 以下、 1部材重量 $W=100\text{kg}$ 以下	$N = 1$	1 個
金属パテ等 レジンパッチ同等品	$V = 0.065 * 0.200 * 0.009 = 0.001$	0.001 m ³

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G1桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補強部材取付工 G ≤ 20kg/1部材	【Guss】 W1= 0.160*0.009*0.740*7850kg/m3 = 8 N1= 2 W2= 0.160*0.009*0.420*7850kg/m3 = 5 N2= 1 【Stiff】 W3= 0.260*13.3kg/m = 3 N3= 2 W4= 0.260*14.9kg/m = 4 N4= 2 合計 N = 2+1+2+2 = 7	7 基
補強部材取付工 20 < G ≤ 40kg/1部材	【Web+Flg+Sole】 W1= 0.180*0.010*0.990*7850kg/m3 = 14 W2= 0.160*0.009*0.990*7850kg/m3 = 11 W3= 0.200*0.014*0.350*7850kg/m3 = 8 合計 W = 14+11+8 = 33 N = 1	1 基
鋼桁孔明工 SS400、t ≤ 30、水平及び下向き、M2 2用 φ 24.5	N = 32	32 本
高力ボルト本締工 HTB M22	N = 32	32 本
既設桁撤去工	Web PL t=10 W1= (0.180+0.009)*0.010*0.990*7850kg/m3 = 15 L-Flg L-75x75x 9x 9 W2= 0.990*2*9.96kg/m = 20 Stiff L-90x90x10x10 W3= 0.260*2*13.3kg/m = 7 ΣW= 15+20+7 = 42	42 kg
スクラップ ヘビーH1	W = 42	42 kg

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G4桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補修箇所数	$N = 1$	1 箇所
鋼板 SS400、t=9	$W1 = 0.160 * 0.009 * 0.740 * 7850 \text{kg/m}^3 * 2 = 17$ $W2 = 0.160 * 0.009 * 0.420 * 7850 \text{kg/m}^3 = 5$ 小計 $W = 17 + 5 = 22$	22 kg
鋼板 SM400A、t=9	$W = 0.160 * 0.009 * 0.980 * 7850 \text{kg/m}^3 = 11$	11 kg
鋼板 SM400A、t=10	$W = 0.250 * 0.010 * 0.980 * 7850 \text{kg/m}^3 = 19$	19 kg
鋼板 SM400A、t=14	$W = 0.200 * 0.014 * 0.350 * 7850 \text{kg/m}^3 = 8$	8 kg
鋼板重量合計	$\Sigma W = 22 + 11 + 19 + 8 = 60$	60 kg
形鋼重量 SS400、L-90x90x10x10	$W = 0.330 * 13.3 \text{kg/m} * 2 = 9$	9 kg
形鋼重量 SS400、L-125x75x10x10	$W = 0.330 * 14.9 \text{kg/m} * 2 = 10$	10 kg
形鋼重量合計	$\Sigma W = 9 + 10 = 19$	19 kg
補強部材工場製作重量	$\Sigma W = 60 + 19 = 79$	79 kg
C-5塗装含む		79 kg
高力ボルト本数 F10T、HTB M22x60	$N = 14$	14 組
高力ボルト本数 F10T、HTB M22x70	$N = 21$	21 組
高力ボルト本数合計	$\Sigma N = 14 + 21 = 35$	35 組

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G4桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x60	$W = 14 \times 0.525 \text{kg/組} = 7$	7 kg
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x70	$W = 21 \times 0.555 \text{kg/組} = 12$	12 kg
高力ボルト重量合計	$\Sigma W = 7 + 12 = 19$	19 kg
アンカーボルト本数 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	$N = 2$	2 組
アンカーボルト重量 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	ボルト $W1 = 0.280 \times 2.98 \text{kg/m} = 0.834$ ナット $W2 = 0.079 \text{kg/個}$ 座 金 $W3 = 0.019 \text{kg/枚}$ $\Sigma W = (0.834 + 0.079 + 0.019) \times 2 = 1.864$	2 kg
近接調査計測工	$A = 0.455 \times 0.980 = 0.45$	0.45 m ²
芯出し調整工	$A = 0.455 \times 0.980 = 0.45$	0.45 m ²
ガス切断切削仕上工 板厚 $t=10\text{mm}$ 、桁外面	$L = 0.259 + 0.980 + 0.160 + 0.090 \times 2 = 1.579$	1.58 m
足場上部材運搬工 運搬長 $L=20\text{m}$ 以下、 一部材重量 $W=100\text{kg}$ 以下	$N = 1$	1 個
金属パテ等 レジンパッチ同等品	$V = 0.050 \times 0.150 \times 0.009 = 0.001$	0.001 m ³

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G4桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補強部材取付工 G ≤ 20kg/1部材	<p>【Guss】 W1= 0.160*0.009*0.740*7850kg/m³ = 8 N1= 2 W2= 0.160*0.009*0.420*7850kg/m³ = 5 N2= 1</p> <p>【Stiff】 W3= 0.330*13.3kg/m = 4 N3= 2 W4= 0.330*14.9kg/m = 5 N4= 2</p> <p>合計 N = 2+1+2+2 = 7</p>	7 基
補強部材取付工 20 < G ≤ 40kg/1部材	<p>【Web+Flg+Sole】 W1= 0.250*0.010*0.980*7850kg/m³ = 19 W2= 0.160*0.009*0.980*7850kg/m³ = 11 W3= 0.200*0.014*0.350*7850kg/m³ = 8</p> <p>合計 W = 19+11+8 = 38 N = 1</p>	1 基
鋼桁孔明工 SS400、t ≤ 30、水平及び下向き、M2 2用φ24.5	N = 35	35 本
高力ボルト本締工 HTB M22	N = 35	35 本
既設桁撤去工	<p>Web PL t=10 W1= (0.250+0.009)*0.010*0.980*7850kg/m³ = 20</p> <p>L-Flg L-75x75x 9x 9 W2= 0.980*2*9.96kg/m = 20</p> <p>Stiff L-90x90x10x10 W3= 0.330*2*13.3kg/m = 9</p> <p>ΣW= 20+20+9 = 49</p>	49 kg
リベット撤去工	N = 1	1 本
スクラップ ヘビーH1	W = 49	49 kg

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G4桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補修箇所数	$N = 1$	1 箇所
鋼板 SS400、t=9	$W1 = 0.160 \times 0.009 \times 0.740 \times 7850 \text{kg/m}^3 \times 2 = 17$ $W2 = 0.160 \times 0.009 \times 0.420 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 5$ 小計 $W = 17 + 5 = 22$	22 kg
鋼板 SM400A、t=9	$W = 0.160 \times 0.009 \times 0.980 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 11$	11 kg
鋼板 SM400A、t=10	$W = 0.180 \times 0.010 \times 0.980 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 14$	14 kg
鋼板 SM400A、t=14	$W = 0.200 \times 0.014 \times 0.350 \times 7850 \text{kg/m}^3 = 8$	8 kg
鋼板重量合計	$\Sigma W = 22 + 11 + 14 + 8 = 55$	55 kg
形鋼重量 SS400、L-90x90x10x10	$W = 0.260 \times 13.3 \text{kg/m} \times 2 = 7$	7 kg
形鋼重量 SS400、L-125x75x10x10	$W = 0.260 \times 14.9 \text{kg/m} \times 2 = 8$	8 kg
形鋼重量合計	$\Sigma W = 7 + 8 = 15$	15 kg
補強部材工場製作重量	$\Sigma W = 55 + 15 = 70$	70 kg
C-5塗装含む 高力ボルト本数 F10T、HTB M22x60	$N = 12$	12 組
高力ボルト本数 F10T、HTB M22x70	$N = 20$	20 組
高力ボルト本数合計	$\Sigma N = 12 + 20 = 32$	32 組

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G4桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x60	$W = 12 \times 0.525 \text{kg/組} = 6$	6 kg
高力ボルト重量 F10T、HTB M22x70	$W = 20 \times 0.555 \text{kg/組} = 11$	11 kg
高力ボルト重量合計	$\Sigma W = 6 + 11 = 17$	17 kg
アンカーボルト本数 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	$N = 2$	2 組
アンカーボルト重量 $\phi 22 \times 280$ 、SS400	$\text{ボルト } W1 = 0.280 \times 2.98 \text{kg/m} = 0.834$ $\text{ナット } W2 = 0.079 \text{kg/個}$ $\text{座 金 } W3 = 0.019 \text{kg/枚}$ $\Sigma W = (0.834 + 0.079 + 0.019) \times 2 = 1.864$	2 kg
近接調査計測工	$A = 0.455 \times 0.980 = 0.45$	0.45 m ²
芯出し調整工	$A = 0.455 \times 0.980 = 0.45$	0.45 m ²
ガス切断切削仕上工 板厚 $t=10\text{mm}$ 、桁外面	$L = 0.189 + 0.980 + 0.160 + 0.090 \times 2 = 1.509$	1.51 m
足場上部材運搬工 運搬長 $L=20\text{m}$ 以下、 1部材重量 $W=100\text{kg}$ 以下	$N = 1$	1 個

一般計算書

種 別：主桁当て板補修工
 ブロック：G4桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
補強部材取付工 G ≤20kg/1部材	<p>【Guss】 W1= 0.160*0.009*0.740*7850kg/m3 = 8 N1= 2 W2= 0.160*0.009*0.420*7850kg/m3 = 5 N2= 1</p> <p>【Stiff】 W3= 0.260*13.3kg/m = 3 N3= 2 W4= 0.260*14.9kg/m = 4 N4= 2</p> <p>合計 N = 2+1+2+2 = 7</p>	7 基
補強部材取付工 20<G ≤40kg/1部材	<p>【Web+Flg+Sole】 W1= 0.180*0.010*0.980*7850kg/m3 = 14 W2= 0.160*0.009*0.980*7850kg/m3 = 11 W3= 0.200*0.014*0.350*7850kg/m3 = 8</p> <p>合計 W = 14+11+8 = 33 N = 1</p>	1 基
鋼桁孔明工 SS400、t ≤30、水平及び下向き、M2 2用 φ24.5	N = 32	32 本
高力ボルト本締工 HTB M22	N = 32	32 本
既設桁撤去工	<p>Web PL t=10 W1= (0.180+0.009)*0.010*0.980*7850kg/m3 = 15</p> <p>L-Flg L-75x75x 9x 9 W2= 0.980*2*9.96kg/m = 20</p> <p>Stiff L-90x90x10x10 W3= 0.260*2*13.3kg/m = 7</p> <p>ΣW= 15+20+7 = 42</p>	42 kg
スクラップ へビーH1	W = 42	42 kg

1.3 仮設工

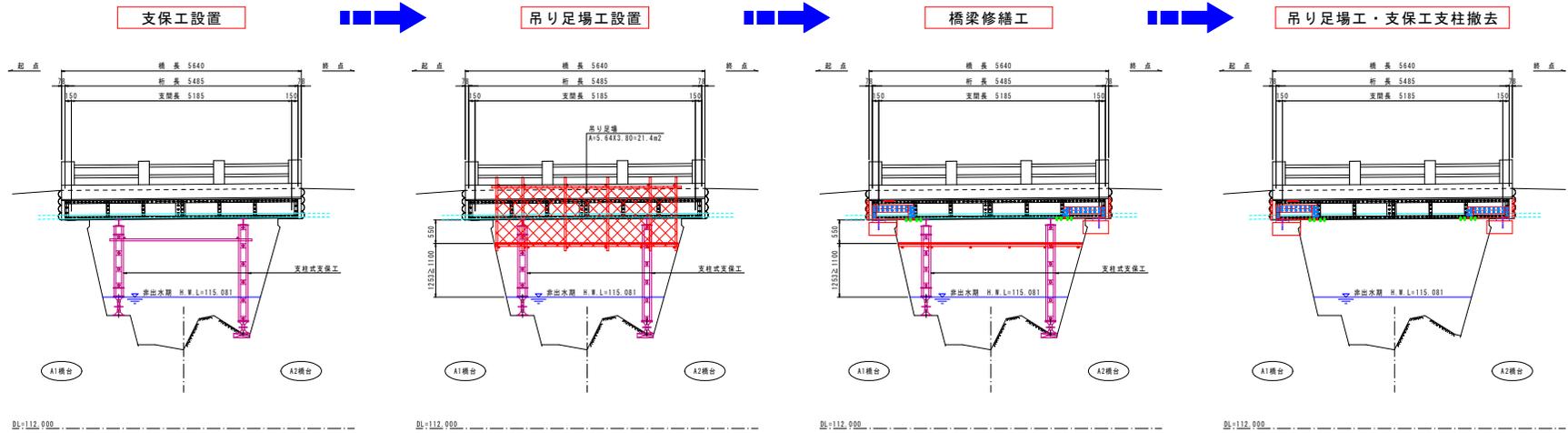
一般計算書

種別：仮設工
 ブロック：上部工
 区分：A1～A2径間

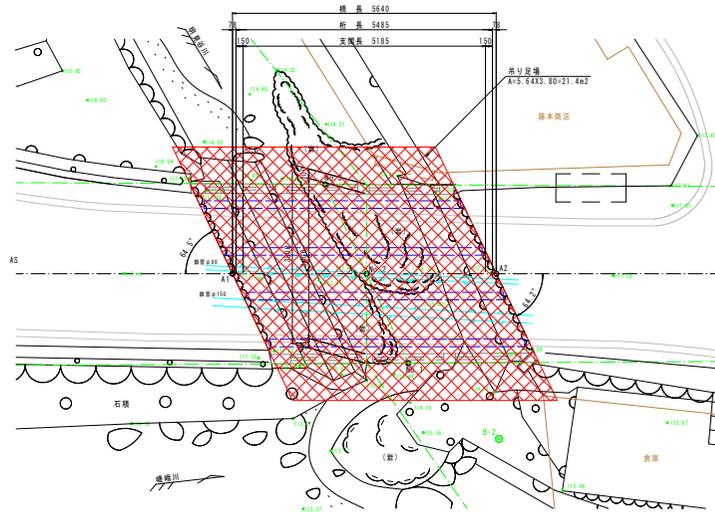
施工計画図

(参考図)

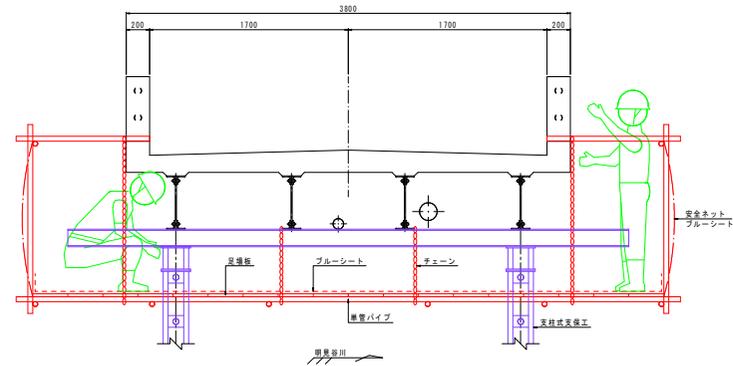
側面図 S=1:50



平面図 S=1:50



断面図 S=1:20



【注記】
 ・本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
 ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、
 材料発注・加工等に取りかかること。

工事名	R30橋土 勝浦佐野河内線 橋下 橋梁修繕設計業務		
路線名等	勝浦佐野河内線		
工事箇所	名東郡佐野河内村下 (京新橋)		
図面名	施工計画図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	9 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・ビー		
事業所名	徳島県東部風土整備局 徳島庁舎		

一般計算書

種 別：仮設工
 ブロック：上部工
 区 分：A1～A2径間

細別／規格	算 式 / 図	数 量
吊足場工 シート・板張防護 、朝顔有り、桁高 1.5m未満	$A = 5.64 * 3.80 = 21.43$	21.4 m2

1.4 主桁板支柱工

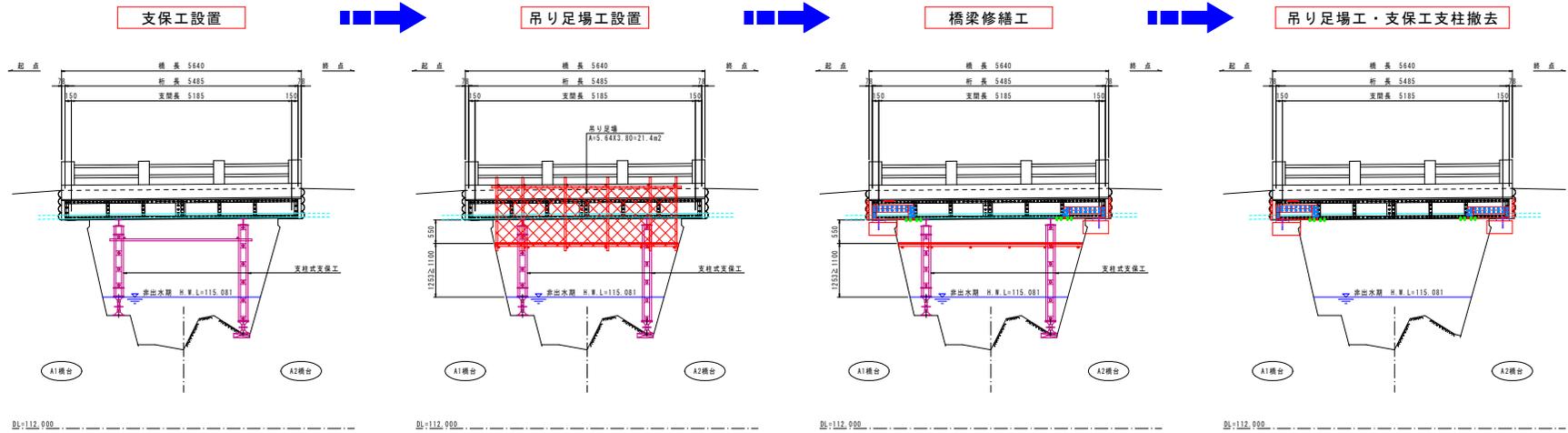
一般計算書

種別：主桁仮支柱工
 ブロック：上部工
 区分：A1～A2径間

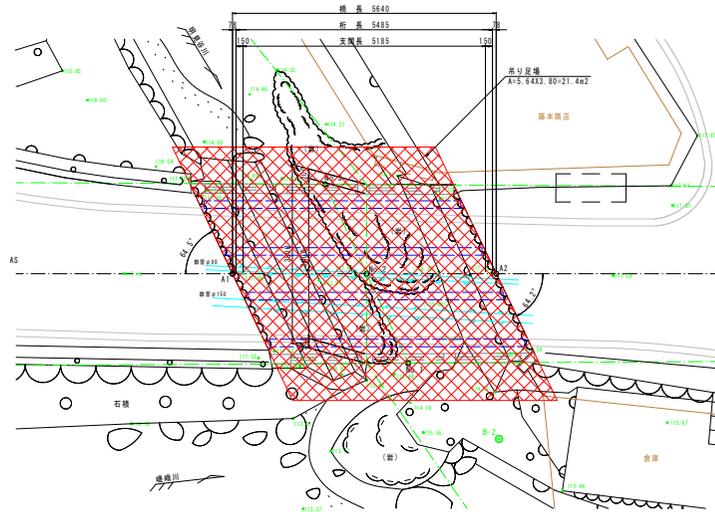
施工計画図

(参考図)

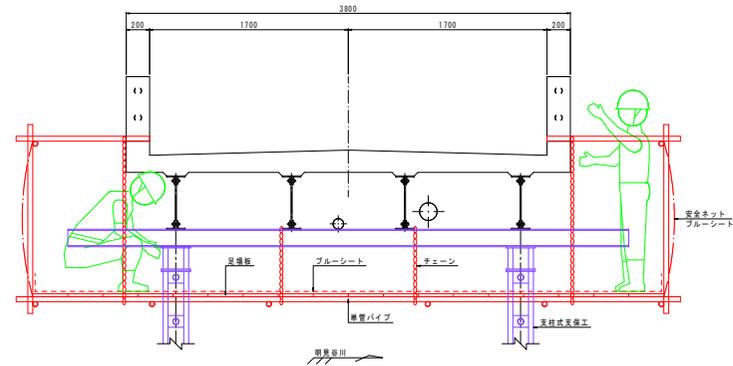
側面図 S=1:50



平面図 S=1:50



断面図 S=1:20



【注記】
 ・本図面は、確認調査結果を基に作図したものである。
 ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。

工事名	R30橋土 勝浦佐野河内線 橋・下 橋梁修繕設計業務		
路線名等	勝浦佐野河内線		
工事箇所	千葉県佐野河内村下 (京新橋)		
図面名	施工計画図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	9 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・ピー		
事業所名	徳島県東部風土整備局 徳島庁舎		

一般計算書

種 別：主桁仮支柱工
 ブロック：上部工
 区 分：A1～A2径間

細別／規格	算 式 / 図	数 量
支柱式支保工 開口部延長L=7m以下、支保工耐力19.6以上～29.4未満kN/m ² 、平均高さ1.5以上～4.6未満m		
	<p>主桁仮支柱は、場所打ちコンクリート床版橋の支柱式支保工に準じ計上する。</p> $V = (3.800+2.4) * \{1/2 * (2.100+2.500) + 0.15\} * (2.700+1.0) = 56.20$	56.2 空m ³
支柱受台工延長 H-200を想定	$L = 2 * (3.800+2.4) = 12.40$	12.4 m
支柱受台工重量 H-200を想定	$W = 12.40 * 31.1 \text{kg/m} = 385.6$	385.6 kg
コンクリート基礎工 50cmx50cmxt30cmを想定、σ _{ck} =18N/mm ²	$V = 0.500 * 0.500 * 0.300 * 2 = 0.150$	0.15 m ³
基礎型枠 一般型枠、小型構造物	$A = 0.500 * 4 * 0.300 * 2 = 1.20$	1.2 m ²

2. 鋼橋塗替え塗装工

一般計算書

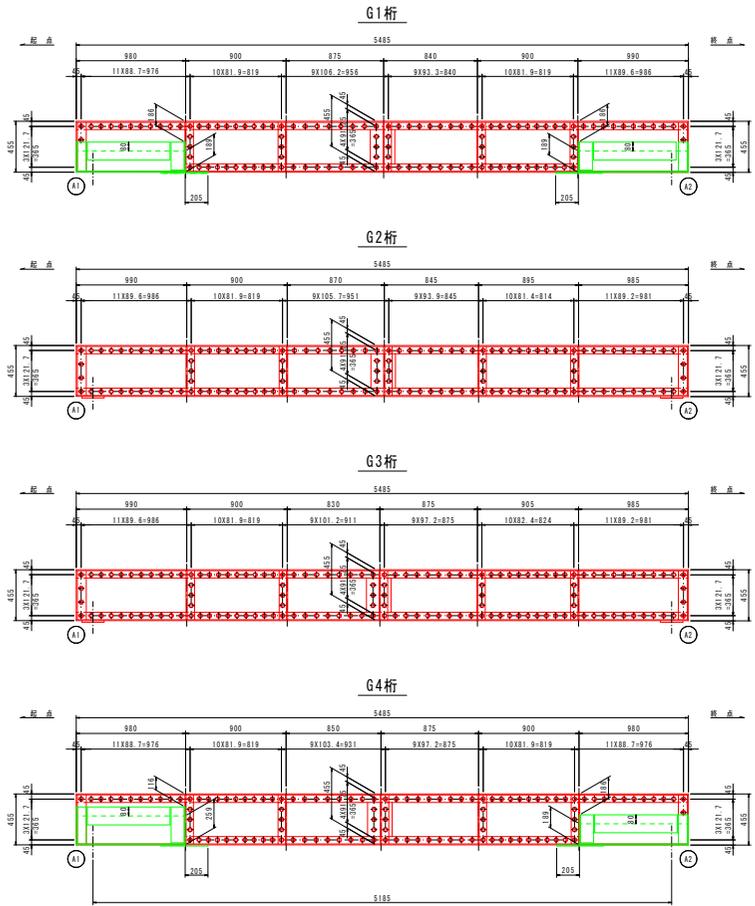
種 別：塗替え塗装工：上部工
 ブロック：上部工
 区 分：G1桁

塗装面積算出図

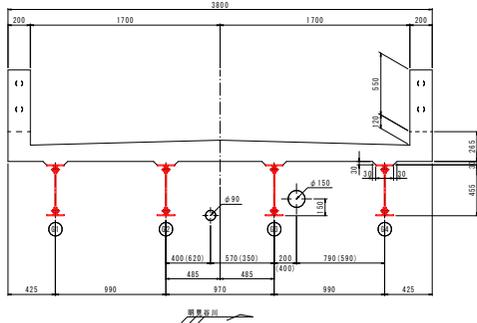
主桁平面図 S=1:20



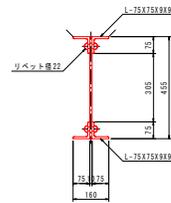
主桁側面図 S=1:20



断面図 S=1:20



主桁詳細図 S=1:10



塗替塗装仕様

塗替仕様は「国道橋梁防食マニュアル 平成28年3月/公益社団法人 日本道路協会」に示される「R2-1」塗替仕様（2層、ローラー）とする。
 目録表の欄は、塗替仕様を用いるものとする。

塗替工程	塗料名	使用量 (t/2)
高床調整	2層	
防食下地	有機ジンクリッチペイント+1	(240)
下塗	清浄剤処理エポキシ樹脂塗料下塗	200
下塗	清浄剤処理エポキシ樹脂塗料下塗	200
中塗	清浄剤処理エポキシ樹脂塗料中塗	140
上塗	清浄剤処理エポキシ樹脂塗料上塗	120

【注記】() 内寸法は、A2橋台側（納法）を示す。

【注記】

・本図面は、確認調査結果を基に作成したものである。
 ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、材料発注・加工等に取りかかること。

工事名	R10橋上 静岡佐野河内線 佐野下 橋上橋脚塗り直し		
路線名等	静岡佐野河内線		
工事箇所	名東郡佐野河内村下（宮前橋）		
図面名	塗替面積算出図		
縮尺	図示	図面番号	7 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・ピー		
事業所名	静岡県東部土木事務所 静岡片岸		

一般計算書

種別：塗替え塗装工：上部工
 ブロック：上部工
 区分：G1桁

細別/規格	算式/図	数量
塗装面積 Rc-II塗装系相当	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>一般部</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>当て板補修部</p> </div> </div> <p>【主桁（一般部）】</p> <p>A1 = 0.075*2*2*(5.485-0.980-0.990) = 1.055</p> <p>A2 = (0.305*2+0.010)*(5.485-0.980-0.990) = 2.179</p> <p>A3 = 0.075*3*2*(5.485-0.980-0.990) = 1.582</p> <p>A4 = -0.160*0.205*2 [Guss控除] = -0.066</p> <p>A5 = 0.075*0.455*8*2 = 0.546</p> <p>A6 = {(11+8+9+11)*2+3*6}*2*0.7548/1000 = 0.145</p> <p>【主桁（当て板補修部）】</p> <p>A7 = 0.075*2*2*(0.980+0.990) = 0.591</p> <p>A8 = 0.111*2*(0.980+0.990) = 0.437</p> <p>A9 = 0.075*0.186*2*2 = 0.056</p> <p>A10 = 0.090*0.186*4*2 = 0.134</p> <p>A11 = (11+11+1+1)*2*0.7548/1000 = 0.036</p> <p>ΣA = 1.055+2.179+1.582+-0.066+0.546+0.145 +0.591+0.437+0.056+0.134+0.036 = 6.695</p>	6.70 m2
水洗い	<p>A = 6.695+0.080*(0.980+0.990)*2 +0.075*0.269*2*2+0.160*0.205*2 = 7.157</p>	7.16 m2
素地調整 2種ケレン相当（ 塗膜剥離剤を使用 する）	<p>A = 6.695+0.080*(0.980+0.990)*2 +0.075*0.269*2*2+0.160*0.205*2 = 7.157</p>	7.16 m2

一般計算書

種 別：塗替え塗装工：上部工
 ブロック：上部工
 区 分：G2桁

細別／規格	算 式 / 図	数 量														
塗装面積 Rc-II塗装系相当	<div style="text-align: center;"> </div> <p>リベットd=22頭による 塗装面積の増加 0.7548m²/1000頭</p> <p>【主桁】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">A1= 0.075*2*2*5.485</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">= 1.646</td> </tr> <tr> <td>A2= (0.305*2+0.010)*5.485</td> <td style="text-align: right;">= 3.401</td> </tr> <tr> <td>A3= 0.075*3*2*5.485</td> <td style="text-align: right;">= 2.468</td> </tr> <tr> <td>A4= 0.075*2*0.455*5*2</td> <td style="text-align: right;">= 0.683</td> </tr> <tr> <td>A5= 0.090*2*0.455*2*2</td> <td style="text-align: right;">= 0.328</td> </tr> <tr> <td>A6= {(11+10+9+9+10+11+1)*2+2*2+3*6}*2 *0.7548/1000</td> <td style="text-align: right;">= 0.217</td> </tr> </table> <p>【支承】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">A7= {(0.200-0.160)*0.200+(0.200+0.200)*2 *0.014}*2</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">= 0.038</td> </tr> </table> <p>ΣA= 1.646+3.401+2.468+0.683+0.328+0.217+0.038 = 8.781</p>	A1= 0.075*2*2*5.485	= 1.646	A2= (0.305*2+0.010)*5.485	= 3.401	A3= 0.075*3*2*5.485	= 2.468	A4= 0.075*2*0.455*5*2	= 0.683	A5= 0.090*2*0.455*2*2	= 0.328	A6= {(11+10+9+9+10+11+1)*2+2*2+3*6}*2 *0.7548/1000	= 0.217	A7= {(0.200-0.160)*0.200+(0.200+0.200)*2 *0.014}*2	= 0.038	8.78 m ²
A1= 0.075*2*2*5.485	= 1.646															
A2= (0.305*2+0.010)*5.485	= 3.401															
A3= 0.075*3*2*5.485	= 2.468															
A4= 0.075*2*0.455*5*2	= 0.683															
A5= 0.090*2*0.455*2*2	= 0.328															
A6= {(11+10+9+9+10+11+1)*2+2*2+3*6}*2 *0.7548/1000	= 0.217															
A7= {(0.200-0.160)*0.200+(0.200+0.200)*2 *0.014}*2	= 0.038															
水洗い	A = 8.781	8.78 m ²														
素地調整 2種ケレン相当（ 塗膜剥離剤を使用 する）	A = 8.781	8.78 m ²														

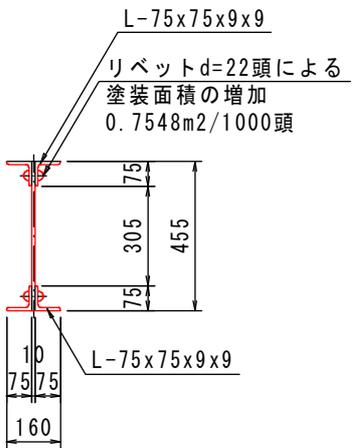
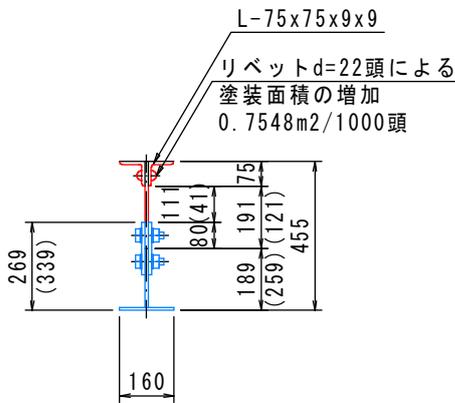
一般計算書

種 別：塗替え塗装工：上部工
 ブロック：上部工
 区 分：G3桁

細別／規格	算 式 / 図	数 量														
塗装面積 Rc-II塗装系相当	<div style="text-align: center;"> </div> <p>リベットd=22頭による 塗装面積の増加 0.7548m²/1000頭</p> <p>【主桁】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">A1= 0.075*2*2*5.485</td> <td style="text-align: right;">= 1.646</td> </tr> <tr> <td>A2= (0.305*2+0.010)*5.485</td> <td style="text-align: right;">= 3.401</td> </tr> <tr> <td>A3= 0.075*3*2*5.485</td> <td style="text-align: right;">= 2.468</td> </tr> <tr> <td>A4= 0.075*2*0.455*5*2</td> <td style="text-align: right;">= 0.683</td> </tr> <tr> <td>A5= 0.090*2*0.455*2*2</td> <td style="text-align: right;">= 0.328</td> </tr> <tr> <td>A6= {(11+10+9+9+10+11+1)*2+2*2+3*6}*2 *0.7548/1000</td> <td style="text-align: right;">= 0.217</td> </tr> </table> <p>【支承】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">A7= {(0.200-0.160)*0.200+(0.200+0.200)*2 *0.014}*2</td> <td style="text-align: right;">= 0.038</td> </tr> </table> <p>ΣA= 1.646+3.401+2.468+0.683+0.328+0.217+0.038 = 8.781</p>	A1= 0.075*2*2*5.485	= 1.646	A2= (0.305*2+0.010)*5.485	= 3.401	A3= 0.075*3*2*5.485	= 2.468	A4= 0.075*2*0.455*5*2	= 0.683	A5= 0.090*2*0.455*2*2	= 0.328	A6= {(11+10+9+9+10+11+1)*2+2*2+3*6}*2 *0.7548/1000	= 0.217	A7= {(0.200-0.160)*0.200+(0.200+0.200)*2 *0.014}*2	= 0.038	8.78 m ²
A1= 0.075*2*2*5.485	= 1.646															
A2= (0.305*2+0.010)*5.485	= 3.401															
A3= 0.075*3*2*5.485	= 2.468															
A4= 0.075*2*0.455*5*2	= 0.683															
A5= 0.090*2*0.455*2*2	= 0.328															
A6= {(11+10+9+9+10+11+1)*2+2*2+3*6}*2 *0.7548/1000	= 0.217															
A7= {(0.200-0.160)*0.200+(0.200+0.200)*2 *0.014}*2	= 0.038															
水洗い	A = 8.781	8.78 m ²														
素地調整 2種ケレン相当（ 塗膜剥離剤を使用 する）	A = 8.781	8.78 m ²														

一般計算書

種 別：塗替え塗装工：上部工
 ブロック：上部工
 区 分：G4桁

細別／規格	算 式 / 図	数 量
塗装面積 Rc-II 塗装系相当	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>一般部</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>当て板補修部</p>  <p>※ () は起点側を示す。</p> </div> </div> <p>【主桁（一般部）】</p> <p>A1 = 0.075*2*2*(5.485-0.980-0.980) = 1.058 A2 = (0.305*2+0.010)*(5.485-0.980-0.980) = 2.186 A3 = 0.075*3*2*(5.485-0.980-0.980) = 1.586 A4 = -0.160*0.205*2 [Guss控除] = -0.066 A5 = 0.075*0.455*8*2 = 0.546 A6 = {(11+8+9+11)*2+3*6}*2*0.7548/1000 = 0.145</p> <p>【主桁（当て板補修部）】</p> <p>A7 = 0.075*2*2*(0.980+0.980) = 0.588 A8 = 0.041*2*0.980+0.111*2*0.980 = 0.298 A9 = 0.075*(0.116+0.186)*2 = 0.045 A10 = 0.090*(0.116*2+0.186*2)*2 = 0.109 A11 = (11+11+1)*2*0.7548/1000 = 0.035</p> <p>ΣA = 1.058+2.186+1.586+-0.066+0.546+0.145 +0.588+0.298+0.045+0.109+0.035 = 6.530</p>	6.53 m2
水洗い	<p>A = 6.530+0.080*(0.980+0.980)*2 +0.075*(0.339+0.269)*2+0.160*0.205*2 = 7.000</p>	7.00 m2
素地調整 2種ケレン相当（ 塗膜剥離剤を使用 する）	<p>A = 6.530+0.080*(0.980+0.980)*2 +0.075*(0.339+0.269)*2+0.160*0.205*2 = 7.000</p>	7.00 m2

3. 支承台座設置工

数量集計表

種 別：支承台座工
規 格：

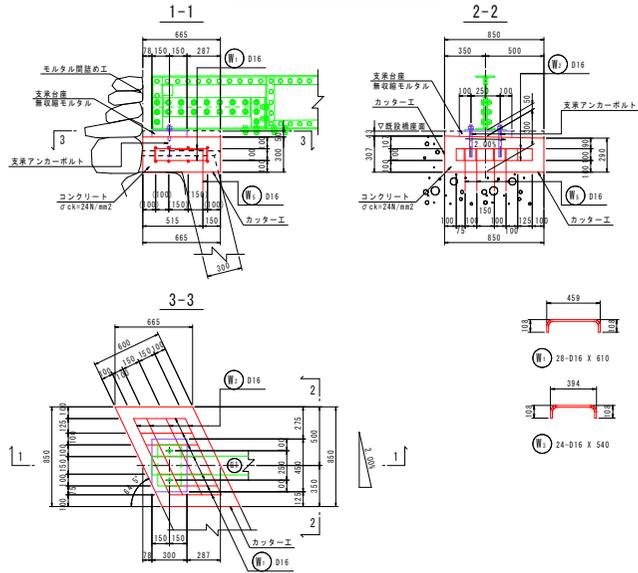
細 別	規 格	単位	G1桁		G4桁				合 計	摘 要
			起点側	終点側	起点側	終点側				
台座コンクリート	小規模コンクリート工、人力打設、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m3	0.17	0.14	0.17	0.14			0.62	
型枠	小規模型枠工	m2	0.47	0.42	0.47	0.42			1.78	
鉄筋	小規模鉄筋工、SD345、D16	kg	95	0	0	0			95	
沓座モルタル	小規模無収縮モルタル工	m3	0.007	0.007	0.007	0.007			0.028	
沓座型枠	小規模型枠工	m2	0.08	0.08	0.08	0.08			0.32	
コンクリート削孔工	電動ハンマドリル、 $\phi 26 \times 170$	孔	4	4	4	4			16	
アンカー工	D16、SD345、下方向	本	4	4	4	4			16	
樹脂注入	エポキシ系樹脂注入材	kg	0.28	0.28	0.28	0.28			1.12	
コンクリートカッター工	カッター切断、厚15cm以下	m	2.27	2.20	2.27	2.20			8.94	
コンクリート取壊し	無筋構造物	m3	0.19	0.14	0.19	0.15			0.67	

一般計算書

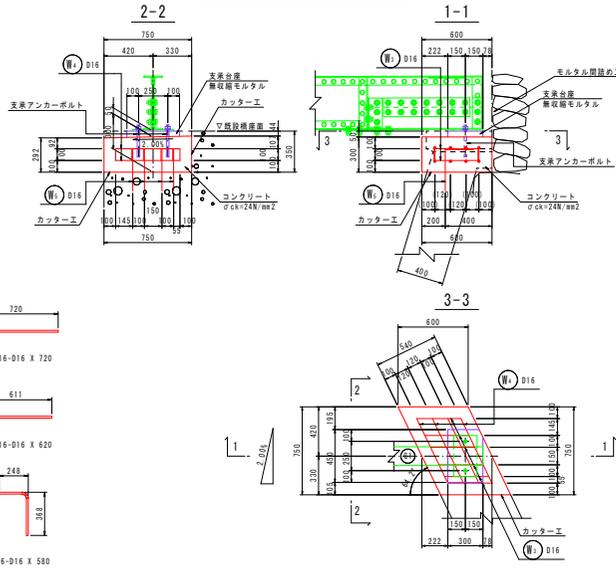
種別：支承台座工
 ブロック：G1桁
 区分：起点側

支承台座工詳細図

G1桁 起点側 S=1:20



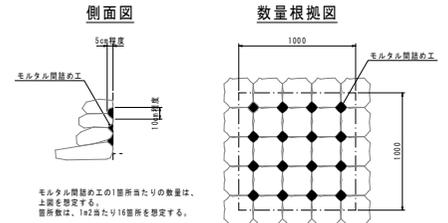
G1桁 終点側 S=1:20



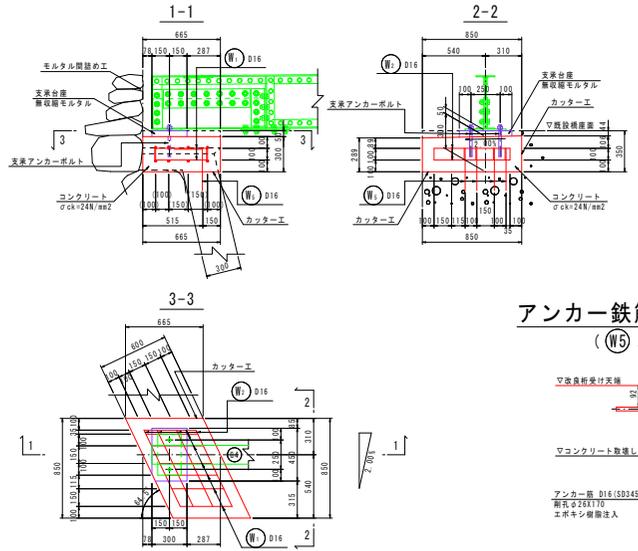
鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本出り質量	質量	備考
Ⅰ	D16	610	28	1.56	0.95	27	
Ⅱ	D16	720	16	1.56	1.12	18	
Ⅲ	D16	540	24	1.56	0.84	20	
Ⅳ	D16	620	16	1.56	0.97	16	
Ⅴ	D16	580	16	1.56	0.90	14	
合計 D16						95 kg	
総質量						95 kg	

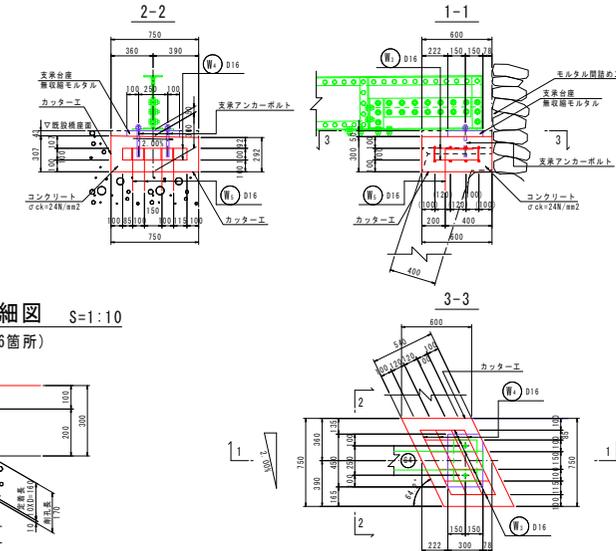
モルタル間詰め工 S=1:20 (参考図)



G4桁 起点側 S=1:20

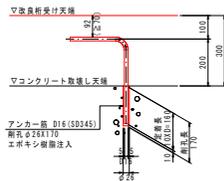


G4桁 終点側 S=1:20

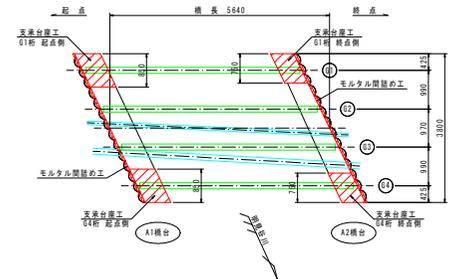


アンカー鉄筋詳細図 S=1:10

(W5、N=16箇所)



マーク図 S=1:60



【注記】

- ・本図面は、確認調査結果を基に作成したものである。
- ・施工実施前に現地測定を行い、形状寸法を確認の上、
- ・材料発注・加工等に取りかかること。
- ・橋台コンクリート取壊の際、既設鉄筋が確認された場合は適宜切断撤去すること。
- ・支承アンカーボルトは、コンクリート打設前に設置しておくこと。

工事名	H30国土 静岡佐野河内線 橋台改修設計業務		
路線名等	静岡佐野河内線		
工事箇所	名寄橋佐野河内村下 (京橋橋)		
図面名	支承台座工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	8 / 9
会社名	株式会社 エー・アンド・シー		
事業所名	徳島県東部土木整備部 徳島庁舎		

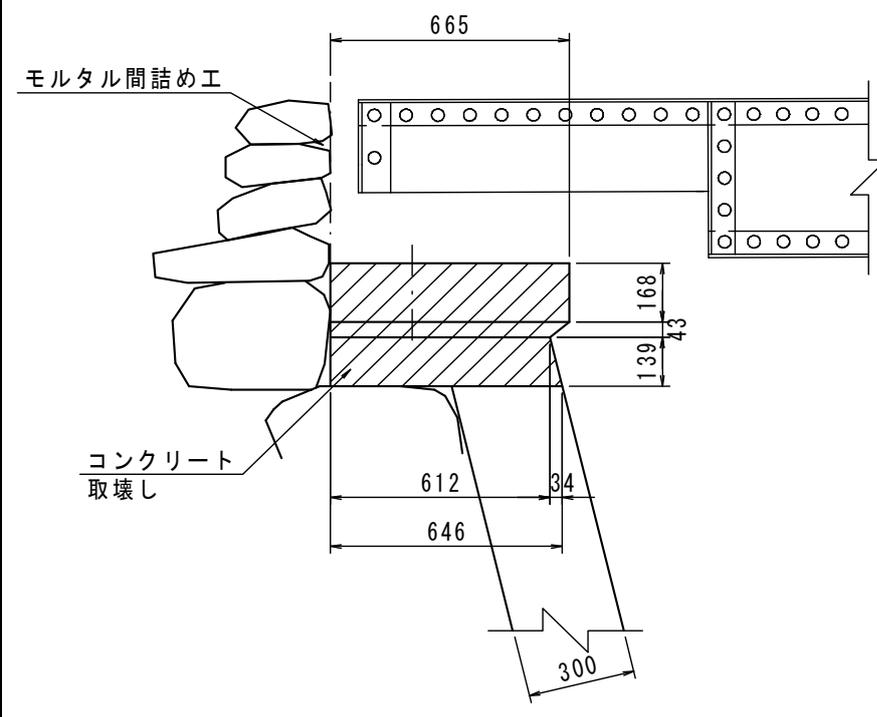
一般計算書

種 別：支承台座工
 ブロック：G1桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
台座コンクリート	$V = 0.665 * 0.850 * 1/2 * (0.290 + 0.307) = 0.169$	
小規模コンクリート工、人力打設、 $\sigma_{ck}=24N/mm^2$		0.17 m3
型枠	$A1 = 1/2 * (0.290 + 0.307) * 0.850 * 1.10793 = 0.281$ $A2 = 0.665 * 0.290 = 0.193$	
小規模型枠工	合計 $A = 0.281 + 0.193 = 0.474$	0.47 m2
鉄筋	$W = 95$	
小規模鉄筋工、SD345、D16		95 kg
沓座モルタル	$V = 0.300 * 0.450 * 0.050 = 0.007$	
小規模無収縮モルタル工		0.007 m3
沓座型枠	$A = (0.300 + 0.450) * 2 * 0.050 = 0.075$	
小規模型枠工		0.08 m2
コンクリート削孔工	$N = 4$	
電動ハンマドリル、 $\phi 26x170$		4 孔
アンカー工	$N = 4$	
D16、SD345、下方向		4 本
樹脂注入	$W = 1/4 * \pi * (0.026^2 * 0.170 - 0.016^2 * 0.160) * 4 * 1200kg/m^3 = 0.279$	
エポキシ系樹脂注入材		0.28 kg
コンクリートカッター工	$L1 = 0.309$ $L2 = 0.665 + 0.350 = 1.015$ $L3 = 0.850 * 1.10793 = 0.942$	
カッター切断、厚15cm以下	合計 $L = 0.309 + 1.015 + 0.942 = 2.266$	2.27 m

一般計算書

種 別： 支承台座工
 ブロック： G1桁
 区 分： 起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート取壊し 無筋構造物	 <p style="margin-left: 40px;"> $V1 = 0.665 \times 0.168 \times 0.850 = 0.095$ $V2 = 1/2 \times (0.612 + 0.665) \times 0.043 \times 0.850 = 0.023$ $V3 = 1/2 \times (0.612 + 0.646) \times 0.139 \times 0.850 = 0.074$ 合 計 $V = 0.095 + 0.023 + 0.074 = 0.192$ </p>	0.19 m3
コンクリート殻処分量	$V = 0.192$	0.19 m3
無筋コンクリート コンクリート殻処分量重量	$W = 0.192 \times 2.35 \text{t/m}^3 = 0.451$	0.45 t
無筋コンクリート		0.45 t

一般計算書

種 別：支承台座工
 ブロック：G1桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
台座コンクリート 小規模コンクリート工、人力打設、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 型枠	$V = 0.600 \times 0.750 \times 1/2 \times (0.292 + 0.307) = 0.135$	0.14 m ³
小規模型枠工	$A1 = 1/2 \times (0.292 + 0.307) \times 0.750 \times 1.11072 = 0.249$ $A2 = 0.600 \times 0.292 = 0.175$ 合計 $A = 0.249 + 0.175 = 0.424$	0.42 m ²
鉄筋 小規模鉄筋工、SD345、D16	G1桁起点側で計上	0 kg
沓座モルタル 小規模無収縮モルタル工	$V = 0.300 \times 0.450 \times 0.050 = 0.007$	0.007 m ³
沓座型枠 小規模型枠工	$A = (0.300 + 0.450) \times 2 \times 0.050 = 0.075$	0.08 m ²
コンクリート削孔工 電動ハンマドリル、 $\phi 26 \times 170$ アンカー工	N = 4	4 孔
D16、SD345、下方	N = 4	4 本
樹脂注入 エポキシ系樹脂注入材	$W = 1/4 \times \pi \times (0.026^2 \times 0.17 - 0.016^2 \times 0.16) \times 4 \times 1200\text{kg/m}^3 = 0.279$	0.28 kg
コンクリートカッター工 カッター切断、厚15cm以下	$L1 = 0.418$ $L2 = 0.600 + 0.350 = 0.950$ $L3 = 0.750 \times 1.11072 = 0.833$ 合計 $L = 0.418 + 0.950 + 0.833 = 2.201$	2.20 m

一般計算書

種別：支承台座工
 ブロック：G1桁
 区分：終点側

細別／規格	算式／図	数量
コンクリート取壊し 無筋構造物	<p style="margin-top: 20px;"> $V1 = 0.560 \times 0.150 \times 0.750 = 0.063$ $V2 = \frac{1}{2} \times (0.503 + 0.560) \times 0.025 \times 0.750 = 0.010$ $V3 = \frac{1}{2} \times (0.503 + 0.556) \times 0.175 \times 0.750 = 0.069$ 合計 $V = 0.063 + 0.010 + 0.069 = 0.142$ </p>	0.14 m3
コンクリート殻処分量	$V = 0.142$	
無筋コンクリート		0.14 m3
コンクリート殻処分重量	$W = 0.142 \times 2.35 \text{t/m}^3 = 0.334$	
無筋コンクリート		0.33 t

一般計算書

種 別：支承台座工
 ブロック：G4桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
台座コンクリート	$V = 0.665 * 0.850 * 1/2 * (0.289 + 0.306) = 0.168$	
小規模コンクリート工、人力打設、 $\sigma_{ck} = 24N/mm^2$		0.17 m3
型枠		
小規模型枠工	$A1 = 1/2 * (0.289 + 0.306) * 0.850 * 1.10793 = 0.280$ $A2 = 0.665 * 0.289 = 0.192$ 合計 $A = 0.280 + 0.192 = 0.472$	0.47 m2
鉄筋	G1桁起点側で計上	
小規模鉄筋工、SD345、D16		0 kg
沓座モルタル	$V = 0.300 * 0.450 * 0.050 = 0.007$	
小規模無収縮モルタル工		0.007 m3
沓座型枠	$A = (0.300 + 0.450) * 2 * 0.050 = 0.075$	
小規模型枠工		0.08 m2
コンクリート削孔工	$N = 4$	
電動ハンマドリル、 $\phi 26 \times 170$		4 孔
アンカー工	$N = 4$	
D16、SD345、下方		4 本
樹脂注入		
エポキシ系樹脂注入材	$W = 1/4 * \pi * (0.026^2 * 0.17 - 0.016^2 * 0.16) * 4 * 1200kg/m^3 = 0.279$	0.28 kg
コンクリートカッター工		
カッター切断、厚15cm以下	$L1 = 0.309$ $L2 = 0.665 + 0.350 = 1.015$ $L3 = 0.850 * 1.10793 = 0.942$ 合計 $L = 0.309 + 1.015 + 0.942 = 2.266$	2.27 m

一般計算書

種 別：支承台座工
 ブロック：G4桁
 区 分：起点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート取壊し 無筋構造物	<p style="margin-left: 40px;"> $V1 = 0.665 \times 0.145 \times 0.850 = 0.082$ $V2 = \frac{1}{2} \times (0.611 + 0.665) \times 0.050 \times 0.850 = 0.027$ $V3 = \frac{1}{2} \times (0.611 + 0.647) \times 0.155 \times 0.850 = 0.083$ 合計 $V = 0.082 + 0.027 + 0.083 = 0.192$ </p>	0.19 m3
コンクリート殻処分量	$V = 0.192$	
無筋コンクリート		0.19 m3
コンクリート殻処分重量	$W = 0.192 \times 2.35 \text{t/m}^3 = 0.451$	
無筋コンクリート		0.45 t

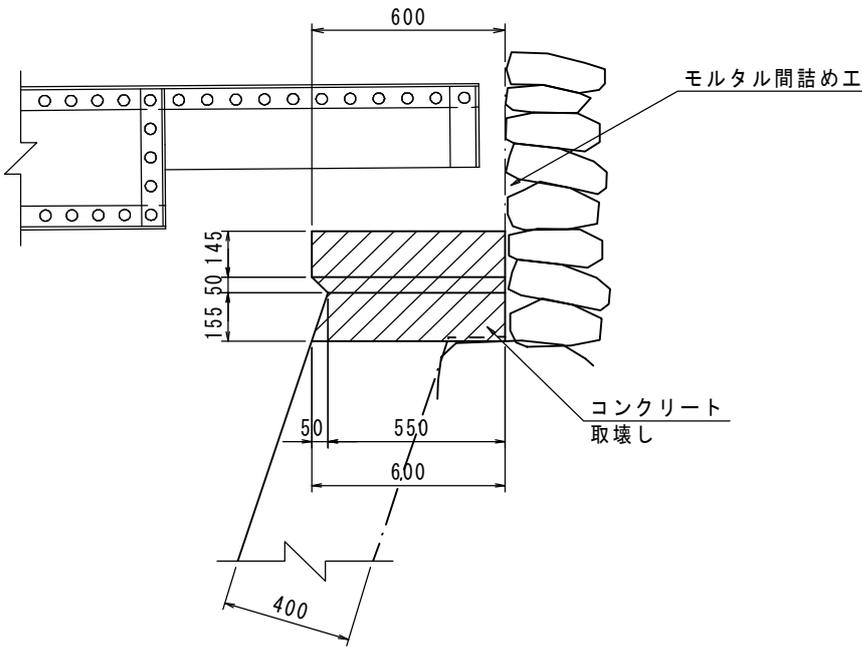
一般計算書

種 別：支承台座工
 ブロック：G4桁
 区 分：終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
台座コンクリート	$V = 0.600 * 0.750 * 1/2 * (0.292 + 0.307) = 0.135$	
小規模コンクリート工、人力打設、 $\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$		0.14 m3
型枠	$A1 = 1/2 * (0.292 + 0.307) * 0.750 * 1.11072 = 0.249$ $A2 = 0.600 * 0.292 = 0.175$	
小規模型枠工	合計 $A = 0.249 + 0.175 = 0.424$	0.42 m2
鉄筋	G1桁起点側で計上	
小規模鉄筋工、SD345、D16		0 kg
沓座モルタル	$V = 0.300 * 0.450 * 0.050 = 0.007$	
小規模無収縮モルタル工		0.007 m3
沓座型枠	$A = (0.300 + 0.450) * 2 * 0.050 = 0.075$	
小規模型枠工		0.08 m2
コンクリート削孔工	$N = 4$	
電動ハンマドリル、 $\phi 26 \times 170$		4 孔
アンカー工	$N = 4$	
D16、SD345、下方		4 本
樹脂注入	$W = 1/4 * \pi * (0.026^2 * 0.17 - 0.016^2 * 0.16) * 4 * 1200\text{kg/m}^3 = 0.279$	
エポキシ系樹脂注入材		0.28 kg
コンクリートカッター工	$L1 = 0.418$ $L2 = 0.600 + 0.350 = 0.950$ $L3 = 0.750 * 1.11072 = 0.833$	
カッター切断、厚15cm以下	合計 $L = 0.418 + 0.950 + 0.833 = 2.201$	2.20 m

一般計算書

種 別： 支承台座工
 ブロック： G4桁
 区 分： 終点側

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート取壊し 無筋構造物	 <p style="margin-top: 20px;"> $V1 = 0.600 \times 0.145 \times 0.750 = 0.065$ $V2 = 1/2 \times (0.550 + 0.600) \times 0.050 \times 0.750 = 0.022$ $V3 = 1/2 \times (0.550 + 0.600) \times 0.155 \times 0.750 = 0.067$ 合計 $V = 0.065 + 0.022 + 0.067 = 0.154$ </p>	0.15 m ³
コンクリート殻処分量	$V = 0.154$	
無筋コンクリート		0.15 m ³
コンクリート殻処分量重量	$W = 0.154 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 0.362$	
無筋コンクリート		0.36 t

4. 下部工補修工

